

資 料

第Ⅱ編 生物調査

表Ⅱ-1-(1) 調査方法

調査期間：平成22年4月～平成23年3月

測定者：東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目			
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量			
		18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上			
		5.17	5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量		
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		6.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		7.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上		
		8.11	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上		
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量		
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		9.29	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		10.14	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上		
		11.5	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上		
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量		
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		12.16	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		1.17	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上		
		2.3	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上		
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量		
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		(3月調査) ※	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量		
		2.卵・稚仔調査	2.卵・稚仔調査	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量	
				21	表層 10m	同上	同上	
				5.17	2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
					4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
				7.15	4	表層 10m	同上	同上
				8.11	21	表層 10m	同上	同上
					2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
9.29	4			表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
10.14	4			表層 10m	同上	同上		
11.5	21			表層 10m	同上	同上		
	2			0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
12.16	4			表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
1.17	4			表層 10m	同上	同上		
2.3	21			表層 10m	同上	同上		
	2			0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
(3月調査) ※	4			表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		

注 ※の調査事項については、大きな余震の断続的な発生や海上瓦礫の散在により、作業安全性を確保できなかったことから、調査を中止した。

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成22年4月～平成23年3月

測定者：東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	3.底生生物調査	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	4.潮間帯生物調査	5.11～31	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.10～6.1	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.3～18	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.3～18	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
11.8～30		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
11.8～18		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.9～22		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.9～21		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
5.漁業漁獲調査	5.24～31	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.20～21	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.12～20	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.18～19	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	12.1	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.24～25	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.17～18	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.9～21	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量	

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

調査期間：平成22年4月～平成23年3月

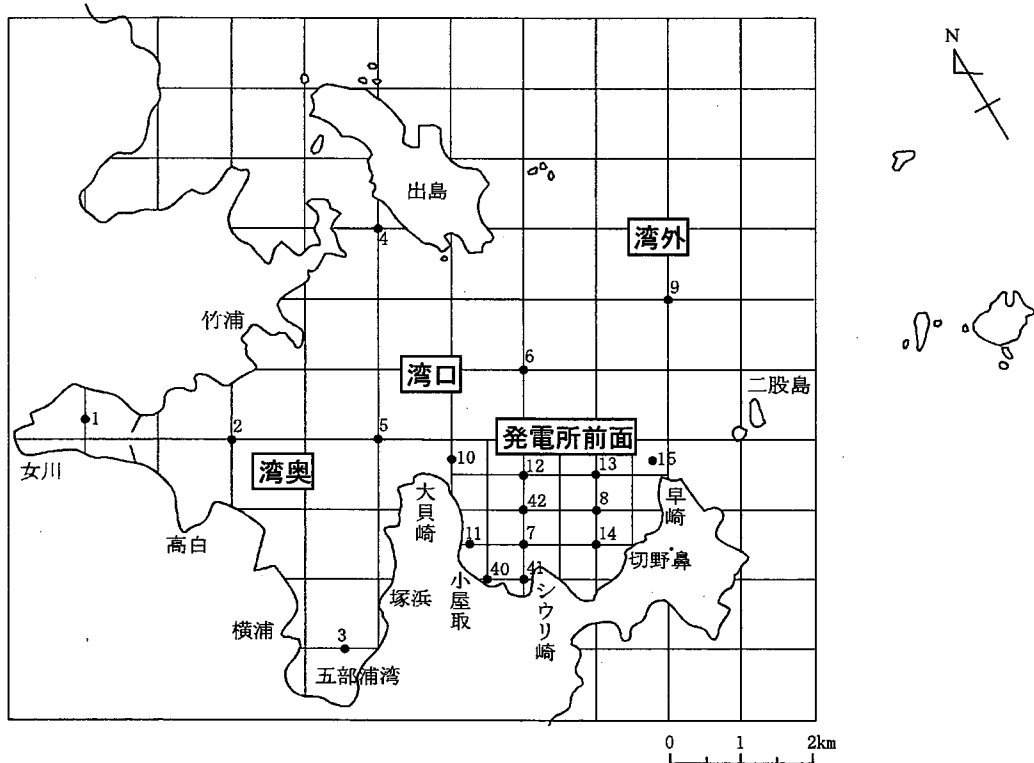
測定者：宮城県水産技術総合センター

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	5.25～6.1	ホヤ…4		現地観察調査,聞き取りによる調査	種類,量,成育状況など
		※	カキ…			
		※	ワカメ…			

注 ※は,津波被災により測定データが消失した。

II-2 調査結果

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成22年4月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	260,746 (44.9)	38,276 (47.4)	196,854 (40.1)	80,690 (49.7)	95,906 (29.2)	130,425 (48.8)	181,474 (44.9)	51,539 (62.3)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	152,648 (26.3)	15,259 (18.9)	151,685 (30.9)	30,259 (18.6)	96,846 (29.5)	40,591 (15.2)	82,548 (20.4)	20,957 (21.3)
	<i>Chaetoceros convolutum</i>	32,102 (5.5)	10,474 (13.0)	58,652 (11.9)	14,741 (9.1)	57,356 (17.5)	26,617 (10.0)	70,755 (17.5)	12,885 (13.1)
	<i>Thalassiosira spp.</i>	34,722 (6.0)	3,362 (4.2)	34,382 (7.0)	17,069 (10.5)	24,682 (7.5)	23,623 (8.8)	25,878 (6.4)	4,424 (4.5)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	20,637 (3.6)	6,013 (7.4)	9,101 (1.9)	5,431 (3.3)	10,343 (3.2)	16,969 (6.3)	5,896 (1.5)	2,717 (2.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		581,069	80,771	491,250	162,398	328,208	267,380	403,729	98,460
出現種類数		20	16	18	15	19	18	17	13

調査年月日:平成22年5月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	39,415 (52.2)	114,503 (85.2)	39,851 (57.6)	67,299 (88.2)	67,449 (66.0)	22,475 (64.4)	66,144 (64.8)	4,910 (55.3)	95,294 (62.2)	28,853 (88.4)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	22,395 (29.7)	9,915 (7.4)	19,612 (28.3)	5,869 (7.7)	17,310 (16.9)	2,486 (9.3)	20,153 (19.7)	2,171 (24.4)	36,529 (23.8)	1,147 (3.5)
	<i>Chaetoceros convolutum</i>	5,375 (7.1)	4,798 (3.6)	1,612 (2.3)	398 (0.5)	4,775 (4.7)	522 (2.0)	5,555 (5.4)	543 (6.1)	4,235 (2.8)	362 (1.1)
	<i>Nitzschia spp.</i>	2,575 (3.4)	2,559 (1.9)	3,045 (4.4)	547 (0.7)	5,521 (5.4)	348 (1.3)	1,292 (1.3)	129 (1.5)	5,294 (3.5)	181 (0.6)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	2,463 (3.3)	-	1,522 (2.2)	99 (0.1)	597 (0.6)	273 (1.0)	4,134 (4.1)	207 (2.3)	5,956 (3.9)	332 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		75,527	134,387	69,180	76,312	102,142	26,626	102,058	8,880	153,231	32,655
出現種類数		15	11	15	10	14	12	10	12	16	12

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		発電所前面海域	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	36,754 (73.2)	2,773 (76.4)	20,477 (50.0)	4,942 (72.6)	36,603 (71.7)	11,959 (71.5)	22,574 (66.5)	4,688 (61.2)	9,803 (77.0)	6,278 (80.6)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	5,456 (10.9)	229 (6.3)	11,272 (27.5)	1,176 (17.3)	3,962 (7.8)	2,402 (14.4)	1,792 (6.9)	732 (12.7)	773 (6.1)	205 (2.6)
	<i>Chaetoceros convolutum</i>	2,512 (5.0)	60 (1.7)	2,630 (6.4)	240 (3.5)	1,636 (3.2)	537 (3.2)	1,135 (4.3)	149 (2.6)	700 (5.5)	193 (2.5)
	<i>Nitzschia spp.</i>	1,543 (3.1)	209 (5.8)	1,926 (4.7)	40 (0.6)	1,722 (3.4)	386 (2.3)	60 (0.2)	52 (0.9)	1,304 (10.2)	483 (6.2)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,723 (3.4)	119 (3.3)	1,832 (4.5)	140 (2.1)	861 (1.7)	806 (4.8)	254 (1.0)	30 (0.5)	24 (0.2)	60 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		50,242	3,628	40,944	6,803	51,028	16,724	26,095	5,771	12,730	7,786
出現種類数		17	12	14	14	13	12	12	11	11	8

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	97,963 (69.7)	28,556 (69.0)	98,984 (80.8)	-	23,545 (62.7)	4,749 (79.5)	53,012 (53.6)	12,681 (78.4)	39,311 (69.3)	7,553 (78.2)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	18,601 (13.2)	3,569 (8.6)	10,780 (8.8)	-	6,483 (17.3)	307 (5.1)	28,366 (28.7)	1,550 (9.6)	5,706 (10.1)	457 (4.7)
	<i>Chaetoceros convolutum</i>	7,595 (5.4)	3,194 (7.7)	4,778 (3.9)	-	2,389 (6.4)	215 (3.6)	1,744 (1.8)	247 (1.5)	5,495 (9.7)	636 (6.6)
	<i>Nitzschia spp.</i>	4,960 (3.5)	1,127 (2.7)	2,083 (1.7)	-	1,194 (3.2)	41 (0.7)	3,604 (3.6)	211 (1.3)	1,691 (3.0)	80 (0.8)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	5,425 (3.9)	1,503 (3.6)	919 (0.8)	-	853 (2.3)	205 (3.4)	4,418 (4.5)	669 (4.1)	1,268 (2.2)	557 (5.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		140,512	41,400	122,522	-	37,547	5,970	98,905	16,169	56,694	9,655
出現種類数		11	10	14	-	12	9	16	11	16	14

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	50,865 (76.6)	-	5,259 (76.2)	-	37,809 (63.7)	10,593 (63.4)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	7,056 (10.7)	-	924 (13.4)	-	20,677 (29.4)	4,529 (27.1)
	<i>Chaetoceros convolutum</i>	752 (1.1)	-	62 (0.9)	-	1,477 (2.1)	614 (3.7)
	<i>Nitzschia spp.</i>	2,371 (3.6)	-	142 (2.1)	-	2,658 (3.8)	192 (1.1)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,446 (2.2)	-	53 (0.8)	-	2,289 (3.2)	134 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		66,166	-	6,899	-	70,448	16,705
出現種類数		15	-	11	-	13	12

調査年月日:平成22年6月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros constrictum</i>	3,655 (24.4)	5,246 (22.8)	8,168 (30.2)	3,799 (65.8)	2,539 (42.8)	2,138 (38.8)	32,357 (54.2)	26,872 (57.5)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	4,992 (33.3)	9,702 (42.3)	6,454 (23.8)	679 (11.8)	1,514 (25.5)	1,119 (20.3)	14,898 (25.0)	4,819 (10.3)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	3,908 (26.1)	4,921 (21.4)	9,025 (33.3)	604 (10.5)	1,088 (18.3)	1,459 (26.5)	7,915 (13.3)	12,706 (27.2)
	<i>Nitzschia spp.</i>	378 (2.5)	1,068 (4.7)	1,235 (4.6)	289 (5.0)	142 (2.4)	226 (4.1)	1,164 (2.0)	657 (1.4)
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	202 (1.3)	836 (3.6)	403 (1.5)	25 (0.4)	189 (3.2)	176 (3.2)	698 (1.2)	584 (1.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,990	22,961	27,070	5,776	5,937	5,514	59,681	46,714
出現種類数		18	12	17	10	15	15	14	13

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成22年7月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nitzschia spp.	4,428 (54.2)	19,090 (86.9)	1,917 (54.6)	775 (53.1)	355 (50.5)	218 (58.9)	1,358 (52.7)	246 (33.1)
	Nitzschia pungens	1,034 (12.7)	432 (2.0)	244 (7.0)	55 (3.8)	12 (1.7)	-	234 (9.1)	28 (3.8)
	Skeletonema costatum	841 (10.3)	754 (3.4)	60 (1.7)	106 (7.3)	15 (2.1)	19 (5.1)	45 (1.7)	32 (4.3)
	Chaetoceros compressum	338 (4.1)	603 (2.7)	384 (10.9)	65 (4.5)	76 (10.8)	-	174 (6.8)	37 (5.0)
	Chaetoceros constrictum	331 (4.1)	240 (1.1)	146 (4.2)	85 (5.8)	6 (0.9)	-	91 (3.5)	23 (3.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		8,163	21,959	3,509	1,460	703	370	2,575	743
出現種類数		26	24	24	21	22	11	26	24

調査年月日:平成22年8月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	Chaetoceros didymum v. protuberans	215 (23.9)	193 (36.3)	127 (16.6)	1,496 (33.8)	584 (29.1)	241 (36.9)	2,549 (34.2)	1,786 (46.2)	621 (30.4)	934 (36.0)		
	Nitzschia spp.	166 (18.4)	109 (20.5)	254 (33.2)	722 (16.3)	533 (26.6)	75 (11.5)	2,296 (30.8)	926 (23.9)	366 (17.9)	744 (28.7)		
	Nitzschia pungens	38 (4.2)	8 (1.5)	27 (3.5)	251 (5.7)	153 (7.6)	4 (0.6)	462 (6.2)	331 (8.6)	455 (22.3)	76 (2.9)		
	Chaetoceros constrictum	84 (9.3)	69 (13.0)	59 (7.7)	607 (13.7)	198 (9.9)	56 (8.6)	417 (5.6)	278 (7.2)	122 (6.0)	324 (12.5)		
	Chaetoceros affine	-	13 (2.4)	25 (3.3)	293 (6.6)	57 (2.8)	10 (1.5)	253 (3.4)	53 (1.4)	55 (2.7)	248 (9.6)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		901	532	764	4,424	2,007	653	7,454	3,867	2,044	2,596		
出現種類数		26	24	31	23	27	28	25	22	21	15		

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	Chaetoceros didymum v. protuberans	789 (51.2)	656 (18.5)	1,453 (18.8)	504 (30.1)	89 (32.2)	22 (20.0)	131 (20.3)	161 (31.1)	820 (29.7)	493 (27.6)
	Nitzschia spp.	95 (6.2)	574 (16.2)	2,531 (32.7)	152 (9.1)	73 (26.4)	32 (29.1)	276 (42.7)	129 (24.9)	694 (25.1)	182 (10.2)
	Nitzschia pungens	196 (12.7)	598 (16.8)	645 (8.3)	100 (6.0)	-	11 (10.0)	16 (2.5)	25 (4.8)	189 (6.8)	129 (7.2)
	Chaetoceros constrictum	13 (0.8)	94 (2.6)	855 (11.0)	64 (3.8)	13 (4.7)	15 (13.6)	30 (4.6)	22 (4.2)	116 (4.2)	100 (5.6)
	Chaetoceros affine	88 (5.7)	410 (11.5)	375 (4.8)	88 (5.3)	-	-	19 (2.9)	25 (4.8)	179 (6.5)	76 (4.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,542	3,552	7,748	1,673	276	110	646	518	2,763	1,787
出現種類数		29	29	31	28	22	12	19	16	20	29

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Chaetoceros didymum v. protuberans	595 (45.8)	498 (32.0)	373 (40.2)	-	444 (33.8)	410 (40.2)	875 (34.9)	393 (25.7)	463 (27.0)	225 (19.8)
	Nitzschia spp.	171 (13.2)	221 (14.2)	189 (20.3)	-	222 (16.9)	133 (13.0)	711 (28.4)	404 (26.4)	410 (23.9)	96 (8.4)
	Nitzschia pungens	212 (16.3)	120 (7.7)	95 (10.2)	-	211 (16.1)	111 (10.9)	205 (8.2)	152 (9.9)	346 (20.2)	140 (12.3)
	Chaetoceros constrictum	75 (5.8)	151 (9.7)	89 (9.6)	-	155 (11.8)	177 (17.3)	178 (7.1)	100 (6.5)	76 (4.4)	15 (1.3)
	Chaetoceros affine	27 (2.1)	38 (2.4)	41 (4.4)	-	33 (2.5)	22 (2.2)	-	94 (6.1)	29 (1.7)	162 (14.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,300	1,557	929	-	1,313	1,021	2,506	1,529	1,715	1,139
出現種類数		23	22	20	-	15	26	24	27	25	25

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Chaetoceros didymum v. protuberans	1,342 (27.9)	-	1,064 (47.6)	-	346 (48.5)	402 (41.2)
	Nitzschia spp.	732 (15.2)	-	241 (10.8)	-	82 (11.5)	85 (8.7)
	Nitzschia pungens	244 (5.1)	-	135 (6.0)	-	65 (9.1)	91 (9.3)
	Chaetoceros constrictum	800 (16.6)	-	156 (7.0)	-	12 (1.7)	12 (1.2)
	Chaetoceros affine	298 (6.2)	-	43 (1.9)	-	29 (4.1)	91 (9.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,818	-	2,235	-	713	976
出現種類数		25	-	31	-	24	27

調査年月日:平成22年9月29日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Skeletonema costatum	195 (23.6)	114 (21.0)	27 (10.4)	28 (16.8)	42 (32.8)	38 (44.7)	11 (12.9)	12 (16.2)
	Chaetoceros lorenzianum	140 (16.9)	46 (8.5)	13 (5.0)	15 (9.0)	19 (14.8)	16 (18.8)	14 (16.5)	4 (5.4)
	Thalassionema nitzschioides	84 (10.2)	53 (9.8)	40 (15.4)	14 (8.4)	8 (6.3)	4 (4.7)	9 (10.6)	23 (31.1)
	Chaetoceros affine	47 (5.7)	36 (6.6)	47 (18.1)	15 (9.0)	10 (7.8)	-	9 (10.6)	-
	Thalassiothrix frauenfeldii	37 (4.5)	13 (2.4)	33 (12.7)	22 (13.2)	5 (3.9)	3 (3.5)	7 (8.2)	8 (10.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		826	543	259	167	128	85	85	74
出現種類数		23	28	20	22	15	14	18	10

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成22年10月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	Asterionella glacialis	31,614 (58.7)	33,055 (61.5)	1,159 (5.9)	586 (4.9)	290 (16.4)	328 (24.4)	1,890 (20.8)	1,889 (15.6)
		Chaetoceros curvisetum	3,649 (6.8)	3,934 (6.1)	604 (3.1)	513 (4.3)	101 (5.7)	56 (4.2)	1,016 (11.2)	1,327 (10.9)
		Nitzschia pungens	2,700 (5.0)	1,253 (2.0)	3,573 (18.1)	1,099 (9.2)	97 (5.5)	12 (0.9)	697 (7.7)	318 (2.6)
		Chaetoceros lorenzianum	1,739 (3.2)	1,934 (3.0)	1,859 (9.4)	1,367 (11.4)	297 (16.8)	41 (3.1)	850 (9.3)	830 (6.8)
		Chaetoceros debile	2,055 (3.8)	3,670 (5.7)	314 (1.6)	659 (5.5)	65 (3.7)	82 (6.1)	236 (2.6)	1,058 (8.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		53,884	64,210	19,741	11,996	1,767	1,344	9,106	12,142	
出現種類数		34	37	30	23	26	20	27	29	

調査年月日:平成22年11月5日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域											
			湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	Thalassionema nitzschoioides	14 (9.0)	5 (4.3)	29 (45.3)	13 (38.2)	32 (24.8)	4 (30.8)	26 (49.1)	18 (31.0)	11 (16.4)	38 (40.9)		
		Chaetoceros constrictum	41 (26.3)	9 (7.8)	-	-	51 (39.5)	1 (7.7)	5 (9.4)	12 (20.7)	10 (14.9)	4 (4.3)		
		Chaetoceros lorenzianum	8 (5.1)	5 (4.3)	-	3 (8.8)	3 (2.3)	-	9 (17.0)	13 (22.4)	20 (29.9)	20 (21.5)		
		Skeletonema costatum	35 (22.4)	41 (35.7)	7 (10.9)	12 (35.3)	9 (7.0)	3 (23.1)	-	1 (1.7)	8 (11.9)	-		
		Nitzschia pungens	10 (6.4)	12 (10.4)	-	-	7 (5.4)	1 (7.7)	3 (5.7)	1 (1.7)	9 (13.4)	7 (7.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		156	115	64	34	129	13	53	58	67	93			
出現種類数		18	18	11	10	17	9	14	22	12	14			

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	Thalassionema nitzschoioides	27 (58.7)	20 (46.5)	19 (33.3)	10 (35.7)	17 (21.5)	6 (6.3)	9 (14.8)	3 (11.5)	24 (28.6)	12 (17.9)
		Chaetoceros constrictum	1 (2.2)	6 (14.0)	2 (3.5)	1 (3.6)	6 (7.6)	3 (4.2)	9 (14.8)	3 (11.5)	8 (9.5)	6 (9.0)
		Chaetoceros lorenzianum	4 (8.7)	4 (9.3)	9 (15.8)	3 (10.7)	1 (1.3)	1 (1.4)	3 (4.9)	1 (3.8)	12 (14.3)	14 (20.9)
		Skeletonema costatum	-	2 (4.7)	-	6 (21.4)	25 (31.6)	28 (38.9)	9 (14.8)	10 (38.5)	7 (8.3)	2 (3.0)
		Nitzschia pungens	5 (10.9)	6 (14.0)	5 (8.8)	-	1 (1.3)	3 (4.2)	1 (1.6)	-	6 (7.1)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		46	43	57	28	79	72	61	26	84	67	
出現種類数		12	18	15	17	21	17	17	11	17	15	

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	Thalassionema nitzschoioides	36 (50.0)	20 (28.6)	38 (36.2)	-	42 (42.9)	15 (19.2)	19 (52.8)	10 (52.6)	28 (56.0)	10 (29.4)
		Chaetoceros constrictum	3 (4.2)	10 (14.3)	12 (11.4)	-	-	8 (10.3)	1 (2.8)	-	1 (2.0)	1 (2.9)
		Chaetoceros lorenzianum	10 (13.9)	16 (22.9)	15 (14.3)	-	15 (15.3)	12 (15.4)	3 (8.3)	2 (10.5)	3 (6.0)	6 (17.6)
		Skeletonema costatum	2 (2.8)	-	3 (2.9)	-	4 (4.1)	10 (12.8)	2 (5.6)	-	4 (8.0)	4 (11.8)
		Nitzschia pungens	8 (11.1)	-	23 (21.9)	-	10 (10.2)	14 (17.9)	2 (5.6)	1 (5.3)	3 (6.0)	1 (2.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		72	70	105	-	98	78	36	19	50	34	
出現種類数		15	14	20	-	17	14	18	9	18	17	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	Thalassionema nitzschoioides	14 (18.2)	-	13 (18.8)	-	10 (34.5)	55 (37.4)
		Chaetoceros constrictum	15 (19.5)	-	5 (7.2)	-	6 (20.7)	15 (10.2)
		Chaetoceros lorenzianum	17 (22.1)	-	6 (8.7)	-	2 (6.9)	13 (8.8)
		Skeletonema costatum	3 (3.9)	-	7 (10.1)	-	-	7 (4.8)
		Nitzschia pungens	1 (1.3)	-	12 (17.4)	-	4 (13.8)	15 (10.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		77	-	69	-	29	147	
出現種類数		17	-	15	-	9	19	

調査年月日:平成22年12月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	Chaetoceros debile	281 (50.7)	582 (72.4)	213 (42.2)	326 (59.6)	147 (38.7)	455 (59.4)	115 (34.6)	143 (44.1)
		Chaetoceros constrictum	48 (8.7)	47 (5.8)	69 (13.7)	21 (3.8)	33 (8.7)	48 (6.3)	59 (17.8)	45 (13.9)
		Chaetoceros subsecundum	17 (3.1)	24 (3.0)	41 (8.1)	52 (9.5)	27 (7.1)	105 (13.7)	57 (17.2)	47 (14.5)
		Chaetoceros decipiens	38 (6.9)	37 (4.6)	84 (16.6)	19 (3.5)	63 (16.6)	6 (0.8)	12 (3.6)	12 (3.7)
		Chaetoceros lorenzianum	26 (4.7)	17 (2.1)	19 (3.8)	16 (2.9)	12 (3.2)	21 (2.7)	33 (9.9)	16 (4.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		554	804	505	547	380	766	332	324	
出現種類数		29	22	19	27	17	25	23	17	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成23年1月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 Chaetoceros debile	2,189 (46.1)	1,682 (55.3)	1,095 (30.3)	627 (38.8)	86 (31.4)	257 (50.1)	514 (36.3)	1,990 (69.4)
	Asterionella glacialis	1,847 (38.9)	1,008 (33.1)	1,277 (35.3)	542 (33.5)	81 (29.6)	137 (26.7)	332 (23.4)	539 (16.1)
	Skeletonema costatum	68 (1.4)	7 (0.2)	351 (9.7)	91 (5.6)	15 (5.5)	10 (1.9)	173 (12.2)	150 (4.5)
	Chaetoceros subsecundum	170 (3.6)	49 (1.6)	165 (4.6)	74 (4.6)	38 (13.9)	33 (6.4)	84 (5.9)	137 (4.1)
	Chaetoceros constrictum	104 (2.2)	50 (1.6)	197 (5.4)	39 (2.4)	30 (10.9)	27 (5.3)	104 (7.3)	127 (3.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,747	3,041	3,618	1,617	274	513	1,416	3,349
出現種類数		21	17	25	22	18	19	20	21

調査年月日:平成23年2月3日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 Asterionella glacialis	15,142 (51.4)	9,156 (71.3)	21,884 (75.0)	14,142 (75.7)	18,721 (67.0)	3,051 (58.1)	22,101 (41.3)	24,359 (44.0)	107,520 (49.0)	20,736 (52.3)
	Chaetoceros debile	7,868 (26.7)	2,040 (15.9)	4,262 (14.6)	2,584 (13.8)	4,163 (14.9)	1,487 (28.3)	9,324 (17.4)	16,240 (29.3)	50,269 (22.9)	12,960 (32.7)
	Skeletonema costatum	804 (2.7)	340 (2.6)	469 (1.6)	249 (1.3)	1,442 (5.2)	219 (4.2)	7,770 (14.5)	5,413 (9.8)	19,636 (8.9)	1,200 (3.0)
	Thalassiosira spp.	569 (1.9)	329 (2.6)	680 (2.3)	363 (1.9)	1,673 (6.0)	58 (1.1)	6,512 (12.2)	592 (1.1)	15,098 (6.9)	1,104 (2.8)
	Chaetoceros subsecundum	2,252 (7.6)	312 (2.4)	317 (1.1)	334 (1.8)	435 (1.6)	107 (2.0)	3,034 (5.7)	3,383 (6.1)	4,538 (2.1)	696 (1.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		29,449	12,839	29,164	18,682	27,937	5,247	53,533	55,422	219,423	39,648
出現種類数		19	17	17	16	21	13	25	20	19	16

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 Asterionella glacialis	33,630 (74.5)	14,209 (53.8)	4,167 (39.2)	1,924 (30.7)	3,934 (55.9)	2,561 (60.0)	5,666 (57.7)	2,197 (52.2)	66,240 (51.3)	31,069 (52.3)
	Chaetoceros debile	3,088 (6.8)	7,241 (27.4)	1,127 (10.6)	2,368 (37.7)	1,633 (23.2)	782 (18.3)	1,394 (14.2)	1,208 (28.7)	38,016 (29.5)	16,756 (28.2)
	Skeletonema costatum	172 (0.4)	592 (2.2)	786 (7.4)	429 (6.8)	439 (6.2)	235 (5.5)	992 (10.1)	301 (1.8)	6,948 (5.4)	2,684 (4.5)
	Thalassiosira spp.	4,204 (9.3)	888 (3.4)	2,152 (20.3)	250 (4.0)	427 (6.1)	208 (4.9)	538 (5.5)	153 (3.6)	5,544 (4.3)	611 (1.0)
	Chaetoceros subsecundum	386 (0.9)	808 (3.1)	435 (4.1)	358 (5.7)	133 (1.9)	201 (4.7)	547 (5.6)	122 (2.9)	2,268 (1.8)	1,549 (2.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		45,146	26,398	10,619	6,274	7,037	4,266	9,816	4,205	129,018	59,351
出現種類数		19	20	18	21	14	14	18	13	18	19

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 Asterionella glacialis	37,827 (71.7)	8,368 (43.7)	30,619 (37.8)	-	29,324 (56.0)	26,215 (54.5)	36,207 (59.5)	7,214 (42.2)	35,510 (63.5)	14,560 (53.9)
	Chaetoceros debile	5,445 (10.3)	6,629 (34.6)	33,651 (41.6)	-	10,735 (20.5)	15,231 (31.7)	8,355 (13.7)	5,827 (34.1)	10,444 (18.7)	8,160 (30.2)
	Skeletonema costatum	621 (1.2)	1,316 (6.9)	6,328 (7.8)	-	3,665 (7.0)	1,338 (2.8)	2,437 (4.0)	301 (1.8)	957 (1.7)	200 (0.7)
	Thalassiosira spp.	4,681 (8.9)	740 (3.9)	3,714 (4.6)	-	3,753 (7.2)	508 (1.1)	4,743 (7.8)	890 (5.2)	4,265 (7.6)	1,260 (4.7)
	Chaetoceros subsecundum	597 (1.1)	505 (2.6)	2,103 (2.6)	-	655 (1.2)	1,846 (3.8)	2,785 (4.6)	775 (4.5)	1,197 (2.1)	880 (3.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		52,789	19,161	80,959	-	52,407	48,116	60,890	17,086	55,894	26,990
出現種類数		15	18	20	-	16	20	19	16	15	14

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 Asterionella glacialis	19,842 (51.2)	-	32,367 (53.7)	-	56,448 (55.0)	12,267 (27.3)
	Chaetoceros debile	11,521 (29.8)	-	14,632 (24.3)	-	18,576 (18.1)	18,800 (41.8)
	Skeletonema costatum	1,480 (3.8)	-	6,817 (11.3)	-	9,936 (9.7)	7,467 (16.6)
	Thalassiosira spp.	2,460 (6.4)	-	1,607 (2.7)	-	6,624 (6.4)	900 (2.0)
	Chaetoceros subsecundum	620 (1.6)	-	1,053 (1.7)	-	1,836 (1.8)	833 (1.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		38,723	-	60,325	-	102,708	45,016
出現種類数		15	-	17	-	20	18

調査年月日:平成23年3月 日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種									
出現細胞数(細胞/ℓ)									
出現種類数									

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成22年5月17日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な	珪藻 Chaetoceros debile	1,132,800 (39.5)	92,160 (52.3)	1,489,920 (75.2)	286,080 (67.7)	522,240 (34.5)	59,040 (32.9)	1,330,560 (68.8)	175,680 (61.3)	420,480 (57.9)	408,960 (69.6)
	Chaetoceros radicans	1,470,720 (51.3)	17,520 (9.9)	209,280 (10.6)	12,000 (2.8)	764,160 (50.5)	2,880 (1.6)	439,680 (22.8)	46,080 (16.1)	182,400 (25.1)	58,560 (10.0)
出	クロト藻 Cryptophyceae	57,600 (2.0)	32,640 (18.5)	34,560 (1.7)	34,080 (8.1)	36,480 (2.4)	33,600 (18.7)	25,920 (1.3)	24,480 (8.5)	42,240 (5.8)	18,240 (3.1)
現	珪藻 Nitzschia spp.	59,520 (2.1)	3,840 (2.2)	48,000 (2.4)	3,840 (0.9)	44,160 (2.9)	4,320 (2.4)	18,240 (0.9)	11,520 (4.0)	17,280 (2.4)	37,440 (6.4)
種	渦鞭毛藻 Peridinales	11,520 (0.4)	8,880 (5.0)	90,240 (4.6)	38,880 (9.2)	11,520 (0.8)	43,200 (24.1)	18,240 (0.9)	1,440 (0.5)	15,360 (2.1)	5,760 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,867,520	176,220	1,981,200	422,400	1,512,240	179,580	1,932,600	286,680	726,240	587,880
出現種類数		21	23	18	22	25	16	21	21	24	26

調査年月日:平成22年8月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な	ハプト藻 Haptophyceae	1,560 (2.3)	6,480 (12.7)	4,920 (18.6)	12,480 (35.4)	4,680 (10.2)	11,520 (39.6)	2,160 (4.8)	10,200 (31.4)	6,840 (18.2)	11,640 (34.1)
	渦鞭毛藻 Peridinales	8,400 (12.2)	8,640 (16.9)	1,560 (5.9)	5,040 (14.3)	6,480 (14.2)	6,120 (21.0)	9,960 (22.3)	4,320 (13.3)	5,640 (15.0)	6,600 (19.3)
出	プランクトン Prasinophyceae	16,080 (23.3)	3,240 (6.3)	720 (2.7)	1,440 (4.1)	12,600 (27.6)	960 (3.3)	10,560 (23.6)	1,080 (3.3)	600 (1.6)	1,680 (4.9)
現	渦鞭毛藻 Gymnodinales	6,240 (9.0)	6,600 (12.9)	3,480 (13.2)	3,600 (10.2)	2,040 (4.5)	2,640 (9.1)	3,720 (8.3)	2,880 (8.9)	3,120 (8.3)	3,120 (9.1)
種	珪藻 Leptocylindrus danicus	6,360 (9.2)	1,320 (2.6)	2,760 (10.4)	2,160 (6.1)	3,000 (6.6)	1,080 (3.7)	2,160 (4.8)	2,880 (8.9)	6,960 (18.5)	1,920 (5.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		69,030	51,195	26,430	35,265	45,735	29,115	44,670	32,535	37,680	34,170
出現種類数		24	22	20	22	23	21	24	21	30	24

調査年月日:平成22年11月5日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な	ハプト藻 Haptophyceae	2,520 (8.6)	4,560 (16.4)	3,720 (9.5)	3,120 (11.8)	5,400 (14.5)	5,160 (24.1)	2,520 (15.8)	1,920 (10.3)	3,360 (11.9)	6,000 (15.9)
	珪藻 Asterionella glacialis	4,800 (16.4)	1,560 (5.6)	3,960 (10.2)	2,520 (9.5)	4,920 (13.2)	3,240 (15.1)	1,680 (10.5)	1,800 (9.6)	1,680 (5.9)	2,880 (7.6)
出	Skeletonema costatum	4,800 (16.4)	240 (0.9)	7,800 (20.0)	4,440 (16.8)	1,440 (3.9)	360 (1.7)	600 (3.8)	1,680 (9.0)	3,840 (13.6)	3,480 (9.2)
現	クロト藻 Cryptophyceae	1,320 (4.5)	3,600 (13.0)	2,880 (7.4)	1,680 (6.3)	2,880 (7.7)	1,200 (5.6)	2,160 (13.5)	2,280 (12.2)	3,240 (11.5)	3,120 (8.3)
種	珪藻 Cylindrotheca closterium	2,760 (9.4)	3,360 (12.1)	2,400 (6.2)	2,160 (8.2)	960 (2.6)	1,920 (9.0)	720 (4.5)	1,080 (5.8)	3,360 (11.9)	2,880 (7.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		29,340	27,750	38,970	26,490	37,290	21,390	15,960	18,690	28,260	37,680
出現種類数		28	26	33	25	32	25	23	27	32	31

調査年月日:平成23年2月3日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥 St.2		湾口 St.5		湾外 St.9		養殖漁場 St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な	珪藻 Asterionella glacialis	80,640 (28.4)	105,600 (31.8)	143,040 (39.9)	97,920 (33.4)	48,960 (24.9)	42,240 (18.4)	29,760 (27.6)	33,120 (31.4)	50,880 (27.6)	128,640 (32.7)
	Thalassiosira spp.	50,400 (17.7)	67,680 (20.4)	67,680 (18.9)	68,160 (23.2)	43,680 (22.2)	66,720 (29.0)	25,680 (23.8)	17,040 (16.2)	28,560 (15.5)	84,480 (21.5)
出	Chaetoceros debile	61,680 (21.7)	69,360 (20.9)	82,080 (22.9)	40,320 (13.7)	47,520 (24.2)	12,600 (5.5)	28,560 (26.5)	13,080 (12.4)	40,320 (21.9)	64,800 (16.5)
現	Skeletonema costatum	30,240 (10.6)	35,760 (10.8)	14,880 (4.1)	28,320 (9.7)	8,640 (4.4)	58,560 (25.5)	3,720 (3.4)	18,960 (18.0)	17,520 (9.5)	36,480 (9.3)
種	Chaetoceros sociale	11,760 (4.1)	5,520 (1.7)	15,600 (4.3)	8,880 (3.0)	8,880 (4.5)	6,480 (2.8)	6,000 (5.6)	1,440 (1.4)	2,640 (1.4)	26,880 (6.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		284,100	332,370	358,890	293,460	196,350	229,680	107,940	105,510	184,530	393,030
出現種類数		31	32	33	32	30	38	27	29	30	33

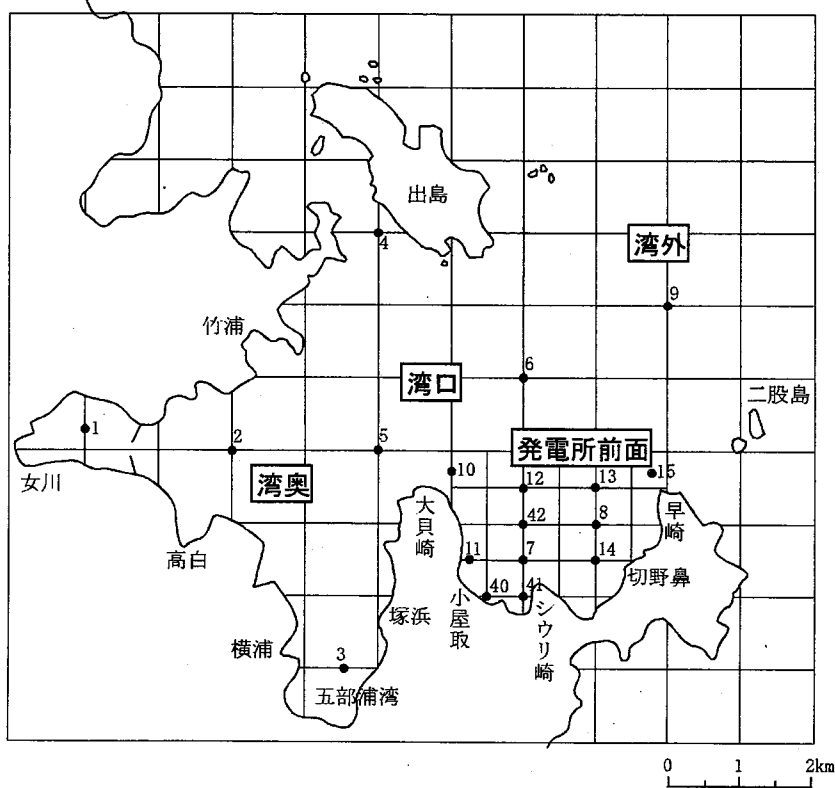
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成22年4月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	0.3 (15.0)	0.7 (36.8)	1.5 (45.5)	1.1 (45.8)	1.7 (34.7)	1.1 (52.4)	1.6 (36.4)	0.3 (27.3)
	尾索	Fritillaria spp.	1.0 (50.0)	0.1 (5.3)	-	0.6 (25.0)	0.3 (6.1)	0.5 (23.8)	0.8 (18.2)	0.2 (18.2)
主な出現種	甲殻	Copepodite of Oithona	0.1 (5.0)	0.4 (21.1)	0.8 (24.2)	0.2 (8.3)	0.9 (18.4)	0.1 (4.8)	0.5 (11.4)	0.3 (27.3)
	甲殻	Oithona similis	-	0.1 (5.3)	0.5 (15.2)	0.1 (4.2)	0.5 (10.2)	0.1 (4.8)	0.4 (9.1)	0.1 (9.1)
出現種数	甲殻	Copepodite of Pseudocalanus	-	0.3 (15.8)	0.1 (3.0)	0.1 (4.2)	0.4 (8.2)	0.1 (4.8)	0.1 (2.3)	0.1 (9.1)
	出現個体数(個体/ℓ)		2.0	1.9	3.3	2.4	4.9	2.1	4.4	1.1
出現種類数			6	12	7	8	14	7	13	8

調査年月日:平成22年5月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域											
			湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	4.9 (53.8)	3.8 (28.6)	4.9 (38.3)	9.5 (52.2)	9.8 (48.3)	6.2 (66.0)	13.6 (72.0)	1.9 (65.5)	8.8 (48.6)	4.1 (34.7)		
	甲殻	Copepodite of Oithona	-	0.6 (4.5)	1.1 (8.6)	1.1 (6.0)	0.5 (2.5)	0.4 (4.3)	0.7 (3.7)	0.1 (3.4)	0.6 (3.3)	1.2 (10.2)		
主な出現種	甲殻	Oithona similis	0.1 (1.1)	-	0.1 (0.8)	0.5 (2.7)	0.5 (2.5)	0.4 (4.3)	0.4 (2.1)	-	0.6 (3.3)	0.5 (4.2)		
	甲殻	Centropages abdominalis	0.2 (2.2)	0.6 (4.5)	0.4 (3.1)	0.2 (1.1)	1.9 (9.4)	0.4 (4.3)	0.4 (2.1)	0.1 (3.4)	1.1 (6.1)	2.0 (16.9)		
出現種数	甲殻	Tintinnopsis lohmanni	-	-	-	-	1.4 (6.9)	-	-	0.1 (3.4)	2.8 (15.5)	-		
	出現個体数(個体/ℓ)		9.1	13.3	12.8	18.2	20.3	9.4	18.9	2.9	18.1	11.8		
出現種類数			16	20	11	20	16	11	12	12	14	21		

項目	区分	採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	2.2 (66.7)	0.9 (40.9)	3.8 (62.3)	0.8 (30.8)	7.2 (60.0)	0.8 (34.8)	6.2 (59.0)	1.6 (66.7)	5.3 (56.4)	1.4 (51.9)
	甲殻	Copepodite of Oithona	-	0.1 (4.5)	0.3 (4.9)	0.1 (3.8)	-	0.1 (4.3)	0.3 (2.9)	0.1 (4.2)	0.5 (5.3)	0.3 (11.1)
主な出現種	甲殻	Oithona similis	0.1 (3.0)	0.1 (4.5)	-	0.1 (3.8)	0.2 (1.7)	0.1 (4.3)	0.4 (3.8)	0.1 (4.2)	0.2 (2.1)	+
	甲殻	Centropages abdominalis	0.1 (3.0)	0.1 (4.5)	0.1 (1.6)	0.1 (3.8)	-	-	1.3 (12.4)	-	0.8 (8.5)	0.2 (7.4)
出現種数	甲殻	Tintinnopsis lohmanni	-	0.1 (4.5)	0.3 (4.9)	0.2 (7.7)	-	-	0.4 (3.8)	0.1 (4.2)	0.5 (5.3)	0.3 (11.1)
	出現個体数(個体/ℓ)		3.3	2.2	6.1	2.6	12.0	2.3	10.5	2.4	9.4	2.7
出現種類数			7	15	9	18	17	11	16	12	15	15

項目	区分	採集層	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	18.1 (65.6)	5.0 (43.5)	7.5 (36.4)	-	5.3 (40.2)	1.6 (36.4)	9.0 (57.7)	3.9 (52.7)	4.8 (73.8)	3.9 (58.2)
	甲殻	Copepodite of Oithona	2.6 (9.4)	1.5 (13.0)	0.7 (3.4)	-	3.9 (29.5)	0.8 (18.2)	1.9 (12.2)	0.4 (5.4)	0.4 (6.2)	0.3 (4.5)
主な出現種	甲殻	Oithona similis	2.6 (9.4)	1.2 (10.4)	0.3 (1.5)	-	1.6 (12.1)	0.2 (4.5)	0.6 (3.8)	0.5 (6.8)	0.4 (6.2)	0.3 (4.5)
	甲殻	Centropages abdominalis	0.6 (2.2)	0.6 (5.2)	0.1 (0.5)	-	0.4 (3.0)	0.3 (6.8)	-	0.4 (5.4)	0.1 (1.5)	-
出現種数	甲殻	Tintinnopsis lohmanni	-	0.3 (2.6)	5.1 (24.8)	-	0.5 (3.8)	-	-	-	-	0.2 (3.0)
	出現個体数(個体/ℓ)		27.6	11.5	20.6	-	13.2	4.4	15.6	7.4	6.5	6.7
出現種類数			11	17	16	-	12	17	11	15	9	14

項目	区分	採集層	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	10.0 (57.5)	-	1.2 (42.9)	-	11.7 (46.6)	3.4 (43.0)
	甲殻	Copepodite of Oithona	0.4 (2.3)	-	0.1 (3.6)	-	4.3 (17.1)	0.8 (10.1)
主な出現種	甲殻	Oithona similis	0.8 (4.6)	-	0.3 (10.7)	-	3.1 (12.4)	-
	甲殻	Centropages abdominalis	1.5 (8.6)	-	0.2 (7.1)	-	-	1.3 (16.5)
出現種数	甲殻	Tintinnopsis lohmanni	2.3 (13.2)	-	0.2 (7.1)	-	-	-
	出現個体数(個体/ℓ)		17.4	-	2.8	-	25.1	7.9
出現種類数			14	-	14	-	13	14

調査年月日:平成22年6月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	14.8 (47.1)	7.1 (34.6)	32.3 (51.7)	4.2 (30.7)	12.6 (26.5)	2.5 (21.6)	9.2 (21.0)	3.5 (17.1)
	腹毛虫	Favella taraikeensis	7.2 (22.9)	0.7 (3.4)	5.7 (9.1)	0.9 (6.6)	11.0 (23.1)	1.7 (14.7)	2.6 (5.9)	1.7 (8.3)
主な出現種	甲殻	Copepodite of Acartia	2.7 (8.6)	4.0 (19.5)	6.8 (10.9)	0.9 (6.6)	8.1 (17.0)	1.8 (15.5)	0.9 (2.1)	0.2 (1.0)
	腹毛虫	Parafavella gigantea	0.3 (1.0)	0.5 (2.4)	-	1.1 (8.0)	1.6 (3.4)	1.2 (10.3)	6.5 (14.8)	2.9 (14.1)
出現種数	甲殻	Copepodite of Paracalanus	0.6 (1.9)	0.5 (2.4)	5.7 (9.1)	0.8 (5.8)	1.8 (3.8)	0.1 (0.9)	1.7 (3.9)	0.8 (3.9)
	出現個体数(個体/ℓ)		31.4	20.5	62.5	13.7	47.6	11.6	43.8	20.5
出現種類数			20	20	23	21	19	27	27	26

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成22年7月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	13.8 (41.1)	5.7 (25.3)	13.6 (28.0)	4.3 (19.6)	12.1 (49.0)	1.1 (22.0)	10.4 (28.7)	2.2 (21.8)
	Copepodite of Oithona	2.4 (7.1)	2.1 (9.3)	7.0 (14.4)	1.9 (8.7)	2.6 (10.5)	0.7 (14.0)	7.5 (20.7)	1.7 (16.8)
	Copepodite of Paracalanus	1.0 (3.0)	0.7 (3.1)	6.7 (13.8)	6.0 (27.4)	1.4 (5.7)	0.1 (2.0)	2.3 (6.3)	0.1 (1.0)
現尾索	Oikopleura dioica	0.5 (1.5)	1.2 (5.3)	3.1 (6.4)	1.5 (6.8)	1.1 (4.5)	0.1 (2.0)	0.6 (1.7)	0.4 (4.0)
種甲殻	Copepodite of Acartia	3.6 (10.7)	2.1 (9.3)	0.2 (0.4)	-	1.1 (4.5)	0.1 (2.0)	0.2 (0.6)	-
出現個体数(個体/ℓ)		33.6	22.5	48.5	21.9	24.7	5.0	36.3	10.1
出現種類数		33	36	33	25	33	32	35	32

調査年月日:平成22年8月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		St.10			
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	2.9 (36.3)	0.3 (11.1)	0.2 (6.5)	5.0 (23.0)	4.1 (24.8)	0.4 (23.5)	6.0 (25.2)	6.4 (28.3)	2.8 (14.8)	3.4 (14.1)
	Copepodite of Oithona	0.7 (8.8)	0.3 (11.1)	0.3 (9.7)	2.8 (12.9)	2.0 (12.1)	0.1 (5.9)	1.8 (7.6)	1.7 (7.5)	4.0 (21.2)	2.9 (12.0)
	Copepodite of Paracalanus	1.6 (20.0)	0.2 (7.4)	0.5 (16.1)	2.7 (12.4)	2.3 (13.9)	0.1 (5.9)	3.1 (13.0)	2.5 (11.1)	1.8 (9.5)	1.9 (7.9)
現尾索	Copepodite of Microsetella	-	0.1 (3.7)	0.1 (3.2)	0.5 (2.3)	0.6 (3.6)	0.1 (5.9)	0.7 (2.9)	0.2 (0.9)	0.2 (1.1)	1.0 (4.1)
種二枚貝	Umbo larva of Bivalvia	0.2 (2.5)	0.1 (3.7)	0.1 (3.2)	0.3 (1.4)	0.3 (1.8)	0.1 (5.9)	0.7 (2.9)	1.0 (4.4)	0.5 (2.6)	0.8 (3.3)
出現個体数(個体/ℓ)		8.0	2.7	3.1	21.7	16.5	1.7	23.8	22.6	18.9	24.1
出現種類数		22	20	21	26	28	14	25	36	26	32

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	4.0 (28.2)	4.1 (21.9)	2.8 (22.8)	1.8 (25.4)	0.9 (12.0)	2.0 (37.7)	0.6 (22.2)	0.3 (13.6)	4.6 (19.1)	1.9 (26.0)
	Copepodite of Oithona	1.8 (12.7)	2.3 (12.3)	1.2 (9.8)	0.5 (7.0)	1.7 (22.7)	0.2 (3.8)	0.2 (7.4)	0.2 (9.1)	2.1 (8.7)	0.5 (6.8)
	Copepodite of Paracalanus	1.7 (12.0)	3.5 (18.7)	1.2 (9.8)	0.8 (11.3)	1.2 (16.0)	0.6 (11.3)	0.1 (3.7)	0.1 (4.5)	2.4 (10.0)	0.8 (11.0)
現尾索	Copepodite of Microsetella	1.1 (7.7)	0.9 (4.8)	0.5 (4.1)	1.1 (15.5)	0.2 (2.7)	-	0.1 (3.7)	0.1 (4.5)	2.4 (10.0)	0.5 (6.8)
種二枚貝	Umbo larva of Bivalvia	0.5 (3.5)	1.0 (5.3)	0.2 (1.6)	0.3 (4.2)	0.1 (1.3)	-	0.2 (7.4)	0.1 (4.5)	2.4 (10.0)	1.0 (13.7)
出現個体数(個体/ℓ)		14.2	18.7	12.3	7.1	7.5	5.3	2.7	2.2	24.1	7.3
出現種類数		32	28	25	24	27	23	17	17	28	21

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	3.4 (27.6)	3.1 (21.8)	2.6 (19.4)	-	2.2 (15.8)	1.7 (12.0)	5.1 (23.6)	4.8 (28.6)	4.0 (28.2)	4.5 (40.2)
	Copepodite of Oithona	1.5 (12.2)	1.8 (12.7)	2.8 (20.9)	-	2.6 (18.7)	3.0 (21.1)	1.2 (6.6)	2.2 (13.1)	1.8 (12.7)	0.9 (8.0)
	Copepodite of Paracalanus	0.7 (5.7)	1.6 (11.3)	1.3 (9.7)	-	1.8 (12.9)	1.5 (10.6)	2.3 (10.6)	1.3 (7.7)	1.1 (7.7)	1.0 (8.9)
現尾索	Copepodite of Microsetella	0.7 (5.7)	0.8 (5.6)	0.6 (4.5)	-	0.1 (0.7)	0.3 (2.1)	1.4 (6.5)	0.7 (4.2)	0.5 (3.5)	0.6 (5.4)
種二枚貝	Umbo larva of Bivalvia	0.8 (6.5)	1.3 (9.2)	1.2 (9.0)	-	0.7 (5.0)	1.4 (9.9)	0.4 (1.9)	0.9 (5.4)	0.5 (3.5)	0.5 (4.5)
出現個体数(個体/ℓ)		12.3	14.2	13.4	-	13.9	14.2	21.6	16.8	14.2	11.2
出現種類数		28	28	24	-	27	27	30	26	29	27

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	2.7 (16.8)	-	3.1 (19.3)	-	1.3 (8.8)	2.1 (10.8)
	Copepodite of Oithona	1.5 (9.3)	-	3.2 (19.9)	-	1.8 (12.2)	3.7 (19.0)
	Copepodite of Paracalanus	1.1 (6.8)	-	2.7 (16.8)	-	1.2 (8.2)	2.7 (13.8)
現尾索	Copepodite of Microsetella	1.1 (6.8)	-	1.0 (6.2)	-	0.9 (6.1)	1.4 (7.2)
種二枚貝	Umbo larva of Bivalvia	0.3 (1.9)	-	0.7 (4.3)	-	0.6 (4.1)	0.8 (4.1)
出現個体数(個体/ℓ)		16.1	-	16.1	-	14.7	19.5
出現種類数		27	-	29	-	36	25

調査年月日:平成22年9月29日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	二枚貝 Umbo larva of Bivalvia	5.4 (31.2)	3.6 (27.3)	1.6 (13.3)	2.2 (14.5)	1.7 (27.9)	1.0 (32.3)	6.5 (64.4)	27.8 (74.7)
	甲殻 Nauplius of Copepoda	2.6 (15.0)	1.9 (14.4)	0.7 (5.8)	1.2 (7.9)	1.5 (24.6)	0.6 (19.4)	0.1 (1.0)	0.3 (0.8)
	Oncaea media	0.6 (3.5)	1.8 (13.6)	1.5 (12.5)	3.7 (24.3)	0.1 (1.6)	0.1 (3.2)	0.1 (1.0)	0.3 (0.8)
現尾索	Copepodite of Oithona	1.9 (11.0)	1.0 (7.6)	1.8 (15.0)	0.3 (2.0)	0.1 (1.6)	0.2 (6.5)	0.1 (1.0)	0.3 (0.8)
種甲殻	Copepodite of Paracalanus	0.5 (2.9)	0.4 (3.0)	1.9 (15.8)	1.0 (6.6)	0.1 (1.6)	0.1 (3.2)	-	1.3 (3.5)
出現個体数(個体/ℓ)		17.3	13.2	12.0	15.2	6.1	3.1	10.1	37.2
出現種類数		26	23	26	28	16	15	23	27

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成22年10月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	1.4 (5.1)	4.2 (20.9)	6.7 (30.7)	4.8 (26.1)	3.8 (34.5)	0.4 (50.0)	3.5 (19.1)	1.8 (22.2)
		Copepodite of Paracalanus	3.7 (13.4)	4.6 (22.9)	4.6 (21.1)	2.2 (12.0)	1.1 (10.0)	0.0 (0.0)	3.1 (16.9)	1.1 (13.6)
		Favella taraikaensis	11.2 (40.6)	0.5 (2.5)	-	-	-	-	-	-
		Copepodite of Euterpina	1.8 (6.5)	2.7 (13.4)	1.2 (5.5)	1.0 (5.4)	0.4 (3.6)	0.0 (0.0)	1.7 (9.3)	0.3 (3.7)
種		Copepodite of Oithona	0.5 (1.8)	0.7 (3.5)	1.7 (7.8)	0.8 (4.3)	0.2 (1.8)	0.0 (0.0)	1.2 (6.6)	0.5 (6.2)
出現個体数(個体/ℓ)			27.6	20.1	21.8	18.4	11.0	0.8	18.3	8.1
出現種類数			32	33	32	43	29	17	36	23

調査年月日:平成22年11月5日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	2.1 (32.3)	0.6 (19.4)	0.6 (15.4)	0.1 (3.6)	1.6 (26.2)	0.1 (50.0)	3.1 (34.4)	2.5 (29.4)	1.3 (13.4)	2.0 (9.5)
		Copepodite of Paracalanus	1.0 (15.4)	0.7 (22.6)	0.9 (23.1)	1.3 (46.4)	0.6 (9.8)	0.1 (50.0)	1.4 (15.6)	1.2 (14.1)	3.2 (33.0)	7.6 (36.2)
		Copepodite of Oithona	0.1 (1.5)	0.3 (9.7)	0.4 (10.3)	0.1 (3.6)	0.7 (11.5)	+	0.9 (10.0)	0.5 (5.9)	0.6 (6.2)	0.8 (3.8)
		Copepodite of Euterpina	0.2 (3.1)	0.3 (9.7)	0.2 (5.1)	0.2 (7.1)	0.1 (1.6)	+	0.2 (2.2)	0.2 (2.4)	0.6 (6.2)	0.9 (4.3)
種		Copepodite of Oncaea	0.1 (1.5)	0.1 (3.2)	0.1 (2.6)	0.1 (3.6)	0.2 (3.3)	+	0.2 (2.2)	0.2 (2.4)	0.3 (3.1)	2.3 (11.0)
出現個体数(個体/ℓ)			6.5	3.1	3.9	2.8	6.1	0.2	9.0	8.5	9.7	21.0
出現種類数			18	15	19	14	28	15	32	40	22	29

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	2.5 (31.6)	1.8 (27.3)	2.5 (33.3)	1.6 (23.2)	0.3 (37.5)	0.4 (36.4)	1.0 (33.3)	0.3 (75.0)	1.1 (9.3)	0.7 (8.4)
		Copepodite of Paracalanus	1.1 (13.9)	0.5 (7.6)	0.8 (10.7)	1.0 (14.5)	0.3 (37.5)	0.3 (27.3)	0.3 (10.0)	0.1 (25.0)	2.4 (20.3)	1.4 (16.9)
		Copepodite of Oithona	0.7 (8.9)	0.3 (4.5)	0.9 (12.0)	0.4 (5.8)	+	0.1 (9.1)	0.2 (6.7)	+	1.4 (11.9)	0.9 (10.8)
		Copepodite of Euterpina	0.1 (1.3)	0.3 (4.5)	-	0.1 (1.4)	0.1 (12.5)	0.1 (9.1)	0.1 (3.3)	+	1.5 (12.7)	1.7 (20.5)
種		Copepodite of Oncaea	0.5 (6.3)	0.4 (6.1)	0.4 (5.3)	0.4 (5.8)	+	+	0.1 (3.3)	+	0.4 (3.4)	0.4 (4.8)
出現個体数(個体/ℓ)			7.9	6.6	7.5	6.9	0.8	1.1	3.0	0.4	11.8	8.3
出現種類数			28	29	27	33	16	17	22	22	37	26

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	3.1 (25.8)	2.8 (22.4)	1.7 (16.2)	1.9 (22.6)	2.3 (13.9)	1.9 (38.0)	2.8 (26.7)	0.6 (31.6)	0.6 (31.6)	0.8 (40.0)
		Copepodite of Paracalanus	1.9 (15.8)	2.4 (19.2)	1.3 (12.4)	1.6 (19.0)	5.0 (30.1)	0.4 (8.0)	1.2 (11.4)	0.4 (21.1)	0.3 (15.0)	
		Copepodite of Oithona	1.1 (9.2)	0.4 (3.2)	0.9 (8.6)	0.4 (4.8)	0.8 (4.8)	0.4 (8.0)	0.5 (4.8)	0.1 (5.3)	0.3 (15.0)	
		Copepodite of Euterpina	0.7 (5.8)	0.7 (5.6)	0.3 (2.9)	0.2 (2.4)	1.4 (8.4)	0.2 (4.0)	0.3 (2.9)	0.1 (5.3)	0.2 (10.0)	
種		Copepodite of Oncaea	0.7 (5.8)	0.3 (2.4)	0.5 (4.8)	0.1 (1.2)	0.5 (3.0)	0.1 (2.0)	1.1 (10.5)	0.1 (5.3)	0.1 (5.0)	
出現個体数(個体/ℓ)			12.0	12.5	10.5	8.4	16.6	5.0	10.5	1.9	2.0	
出現種類数			29	35	31	28	31	23	34	24	29	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	1.1 (20.0)	1.8 (19.1)	2.1 (17.5)	2.7 (15.8)		
		Copepodite of Paracalanus	0.5 (9.1)	1.0 (10.6)	2.8 (23.3)	3.9 (22.8)		
		Copepodite of Oithona	0.7 (12.7)	0.5 (5.3)	0.6 (5.0)	1.2 (7.0)		
		Copepodite of Euterpina	0.2 (3.6)	0.5 (5.3)	1.0 (8.3)	1.0 (5.8)		
種		Copepodite of Oncaea	0.3 (5.5)	0.6 (6.4)	0.1 (0.8)	0.8 (4.7)		
出現個体数(個体/ℓ)			5.5	9.4	12.0	17.1		
出現種類数			29	35	34	32		

調査年月日:平成22年12月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of Copepoda	1.7 (73.9)	2.1 (61.8)	3.4 (37.0)	2.6 (44.1)	2.7 (43.5)	1.8 (54.5)	1.1 (42.3)	1.4 (46.7)
		Copepodite of Paracalanus	0.1 (4.3)	0.2 (5.9)	2.0 (21.7)	1.3 (22.0)	1.5 (24.2)	0.5 (15.2)	0.4 (15.4)	0.3 (10.0)
		Copepodite of Oithona	0.2 (8.7)	0.1 (2.9)	1.4 (15.2)	0.4 (6.8)	0.5 (8.1)	0.3 (9.1)	0.3 (11.5)	0.4 (13.3)
		Sticholonche zanclea	0.1 (4.3)	0.3 (8.8)	0.4 (4.3)	0.5 (8.5)	0.6 (9.7)	0.4 (12.1)	0.1 (3.8)	0.2 (6.7)
種		Copepodite of Oncaea	0.2 (8.7)	0.1 (2.9)	0.5 (6.4)	0.1 (1.7)	+	-	0.1 (3.8)	+
出現個体数(個体/ℓ)			2.3	3.4	9.2	5.9	6.2	3.3	2.6	3.0
出現種類数			15	17	23	26	21	15	26	25

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成23年1月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	0.9 (45.0)	0.3 (33.3)	3.6 (67.9)	1.9 (59.4)	0.1 (100.0)	0.3 (75.0)	1.0 (66.7)	1.2 (60.0)
	Copepodite of Paracalanus	0.2 (10.0)	0.2 (22.2)	0.4 (7.5)	0.5 (15.6)	+	+	0.1 (6.7)	0.1 (5.0)
	Copepodite of Oithona	0.1 (5.0)	-	0.4 (7.5)	0.1 (3.1)	+	+	0.3 (20.0)	0.3 (15.0)
現種	Sticholonche zanclea	-	-	0.6 (11.3)	0.2 (6.3)	-	-	+	0.1 (5.0)
種	多毛 Larva of Polychaeta	0.1 (5.0)	0.1 (11.1)	-	0.1 (3.1)	+	-	-	0.1 (5.0)
出現個体数(個体/ℓ)		2.0	0.9	5.3	3.2	0.1	0.4	1.5	2.0
出現種類数		15	15	12	17	11	10	14	10

調査年月日:平成23年2月3日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域										
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域		
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	3.6 (39.1)	2.4 (43.6)	0.2 (20.0)	0.2 (10.0)	0.3 (42.9)	+	+	0.8 (18.6)	0.7 (24.1)	0.1 (9.1)	0.3 (21.4)
	尾索 Fritillaria spp.	0.6 (6.5)	0.1 (1.8)	0.5 (50.0)	0.5 (25.0)	+	+	0.7 (16.3)	0.8 (27.6)	0.3 (27.3)	0.1 (7.1)	
	甲殻 Copepodite of Paracalanus	0.8 (8.7)	-	0.1 (10.0)	0.2 (10.0)	0.1 (14.3)	+	+	0.3 (7.0)	0.5 (17.2)	-	-
現種	Copepodite of Oithona	-	-	-	0.1 (5.0)	0.2 (28.6)	+	+	0.2 (4.7)	0.2 (6.9)	0.1 (9.1)	0.3 (21.4)
種	尾索 Oikopleura spp.	0.1 (1.1)	0.1 (1.8)	-	0.2 (10.0)	0.1 (14.3)	-	-	0.6 (14.0)	0.2 (6.9)	0.1 (9.1)	0.2 (14.3)
出現個体数(個体/ℓ)		9.2	5.5	1.0	2.0	0.7	+	4.3	2.9	1.1	1.4	
出現種類数		12	13	6	16	16	8	19	10	9	10	

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域				
		湾外		参考		参考		St.7		St.8		
		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	1.0 (37.0)	0.6 (35.3)	0.1 (50.0)	0.3 (30.0)	0.1 (50.0)	+	+	0.6 (10.7)	0.5 (12.8)	0.4 (13.3)	0.6 (16.7)
	尾索 Fritillaria spp.	0.2 (7.4)	+	+	0.1 (10.0)	-	+	+	0.6 (10.7)	0.4 (10.3)	0.5 (16.7)	0.4 (11.1)
	甲殻 Copepodite of Paracalanus	0.6 (22.2)	0.4 (23.5)	+	0.2 (20.0)	+	-	+	0.8 (14.3)	0.4 (10.3)	0.1 (3.3)	-
現種	Copepodite of Oithona	0.6 (22.2)	0.3 (17.6)	+	+	+	+	0.6 (10.7)	0.4 (10.3)	0.4 (13.3)	0.4 (11.1)	
種	尾索 Oikopleura spp.	0.2 (7.4)	0.1 (5.9)	-	+	0.1 (50.0)	-	1.1 (19.6)	0.5 (12.8)	0.5 (16.7)	0.1 (2.8)	
出現個体数(個体/ℓ)		2.7	1.7	0.2	1.0	0.2	+	5.6	3.9	3.0	3.6	
出現種類数		16	17	5	12	7	7	15	12	14	19	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.11		St.12		St.13		St.14		St.15	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	1.5 (34.1)	0.3 (8.8)	0.9 (31.0)	0.5 (25.0)	0.4 (25.0)	1.0 (35.7)	1.0 (34.5)	1.4 (35.0)	1.7 (44.7)	
	尾索 Fritillaria spp.	0.5 (11.4)	+	0.5 (14.7)	0.8 (27.6)	0.5 (25.0)	0.2 (12.5)	0.2 (7.1)	0.1 (3.4)	0.9 (22.5)	
	甲殻 Copepodite of Paracalanus	0.4 (9.1)	+	1.0 (29.4)	0.2 (6.9)	0.1 (5.0)	0.2 (12.5)	0.2 (7.1)	0.3 (10.3)	0.1 (2.5)	
現種	Copepodite of Oithona	0.1 (2.3)	+	0.2 (5.9)	0.3 (10.3)	0.4 (20.0)	0.4 (25.0)	0.3 (10.7)	0.5 (17.2)	0.4 (10.0)	
種	尾索 Oikopleura spp.	0.4 (9.1)	+	0.3 (8.8)	0.3 (10.3)	0.2 (10.0)	+	0.3 (10.7)	0.1 (3.4)	0.3 (7.5)	
出現個体数(個体/ℓ)		4.4	3.4	2.9	2.0	1.6	2.8	2.9	4.0	3.8	
出現種類数		16	11	12	13	19	17	22	15	15	

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of Copepoda	0.8 (27.6)	0.8 (18.6)	1.7 (27.9)	0.7 (26.9)		
	尾索 Fritillaria spp.	0.1 (3.4)	0.6 (14.0)	0.8 (13.1)	0.3 (11.5)		
	甲殻 Copepodite of Paracalanus	0.5 (17.2)	1.3 (30.2)	1.5 (24.6)	0.3 (11.5)		
現種	Copepodite of Oithona	0.2 (6.9)	0.3 (7.0)	0.8 (13.1)	0.3 (11.5)		
種	尾索 Oikopleura spp.	0.2 (6.9)	0.1 (2.3)	0.2 (3.3)	0.3 (11.5)		
出現個体数(個体/ℓ)		2.9	4.3	6.1	2.6		
出現種類数		15	15	11	9		

調査年月日:平成23年3月 日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種									
震災の影響で調査中止									
出現個体数(個体/ℓ)									
出現種類数									

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成22年5月17日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主 繊毛虫	Oligotrichina	192 (34.8)	114 (39.0)	570 (35.2)	162 (42.4)	702 (70.9)	2,079 (84.6)	612 (49.3)	216 (23.7)	1,332 (66.7)	954 (60.9)
な 甲殻	Acanthostomella norvegica	24 (4.3)	48 (16.4)	450 (27.8)	66 (17.3)	-	216 (8.8)	144 (11.6)	9 (1.0)	342 (17.1)	234 (14.9)
出 繊毛虫	Tintinnopsis lohmanni	288 (52.2)	12 (4.1)	90 (5.6)	48 (12.6)	72 (7.3)	63 (2.6)	198 (15.9)	468 (51.3)	54 (2.7)	36 (2.3)
現 繊毛虫	Ciliatea	24 (4.3)	36 (12.3)	30 (1.9)	18 (4.7)	108 (10.9)	9 (0.4)	144 (11.6)	-	90 (4.5)	144 (9.2)
種 Mesodinium rubrum	Mesodinium rubrum	-	30 (10.3)	180 (11.1)	24 (6.3)	36 (3.6)	-	36 (2.9)	9 (1.0)	54 (2.7)	72 (4.6)
出現個体数(個体/ℓ)		552	292	1,620	382	990	2,457	1,242	912	1,998	1,566
出現種類数		5	11	10	12	7	8	11	15	9	10

調査年月日:平成22年8月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主 繊毛虫	Oligotrichina	28 (28.0)	77 (24.4)	30 (24.8)	56 (23.5)	8 (5.9)	77 (25.1)	67 (20.0)	83 (17.6)	93 (23.8)	77 (18.0)
な 甲殻	Nauplius of Copepoda	-	45 (14.2)	22 (18.2)	42 (17.6)	13 (9.6)	64 (20.8)	18 (5.4)	80 (17.0)	64 (16.4)	138 (32.2)
出 繊毛虫	Tintinnopsis spp.	20 (20.0)	16 (5.1)	13 (10.7)	16 (6.7)	18 (13.3)	10 (3.3)	147 (43.9)	150 (31.8)	10 (2.6)	10 (2.3)
現 繊毛虫	Eutintinnus sp.	22 (22.0)	82 (25.9)	8 (6.6)	42 (17.6)	16 (11.9)	6 (2.0)	21 (6.3)	74 (15.7)	29 (7.4)	16 (3.7)
種 Amphorella quadrilineata	Amphorella quadrilineata	6 (6.0)	18 (5.7)	6 (5.0)	22 (9.2)	6 (4.4)	32 (10.4)	5 (1.5)	19 (4.0)	29 (7.4)	29 (6.8)
出現個体数(個体/ℓ)		100	316	121	238	135	307	335	471	391	428
出現種類数		12	24	18	24	18	19	22	18	23	25

調査年月日:平成22年11月5日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主 繊毛虫	Oligotrichina	24 (22.2)	66 (30.0)	36 (27.7)	48 (36.9)	54 (31.2)	75 (53.6)	21 (19.3)	66 (36.3)	36 (24.3)	144 (43.4)
な 甲殻	Nauplius of Copepoda	6 (5.6)	24 (10.9)	24 (18.5)	24 (18.5)	48 (27.7)	21 (15.0)	15 (13.8)	30 (16.5)	42 (28.4)	36 (10.8)
出 繊毛虫	Stenosemella nivalis	18 (16.7)	6 (2.7)	36 (27.7)	12 (9.2)	21 (12.1)	6 (4.3)	6 (5.5)	12 (6.6)	-	42 (12.7)
現 繊毛虫	Tintinnopsis lohmanni	-	12 (5.5)	6 (4.6)	9 (6.9)	3 (1.7)	-	15 (13.8)	30 (16.5)	6 (4.1)	30 (9.0)
種 Mesodinium rubrum	Mesodinium rubrum	-	36 (16.4)	-	-	3 (1.7)	6 (4.3)	12 (11.0)	6 (3.3)	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		108	220	130	130	173	140	109	182	148	332
出現種類数		10	16	12	13	17	13	13	11	16	17

調査年月日:平成23年2月3日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主 繊毛虫	Oligotrichina	36 (41.4)	204 (85.0)	78 (63.9)	90 (48.4)	18 (60.0)	30 (26.3)	48 (64.9)	36 (90.0)	30 (71.4)	78 (73.6)
な 甲殻	Ciliatea	3 (3.4)	-	24 (19.7)	54 (29.0)	-	12 (10.5)	2 (2.7)	2 (5.0)	6 (14.3)	12 (11.3)
出 繊毛虫	Mesodinium rubrum	36 (41.4)	12 (5.0)	-	9 (4.8)	-	18 (15.8)	18 (24.3)	-	-	12 (11.3)
現 甲殻	Nauplius of Copepoda	3 (3.4)	2 (0.8)	8 (6.6)	9 (4.8)	-	18 (15.8)	2 (2.7)	2 (5.0)	4 (9.5)	2 (1.9)
種 根足虫	Globigerina sp.	3 (3.4)	6 (2.5)	6 (4.9)	9 (4.8)	-	-	-	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		87	240	122	186	30	114	74	40	42	106
出現種類数		7	9	6	8	5	10	6	3	4	5

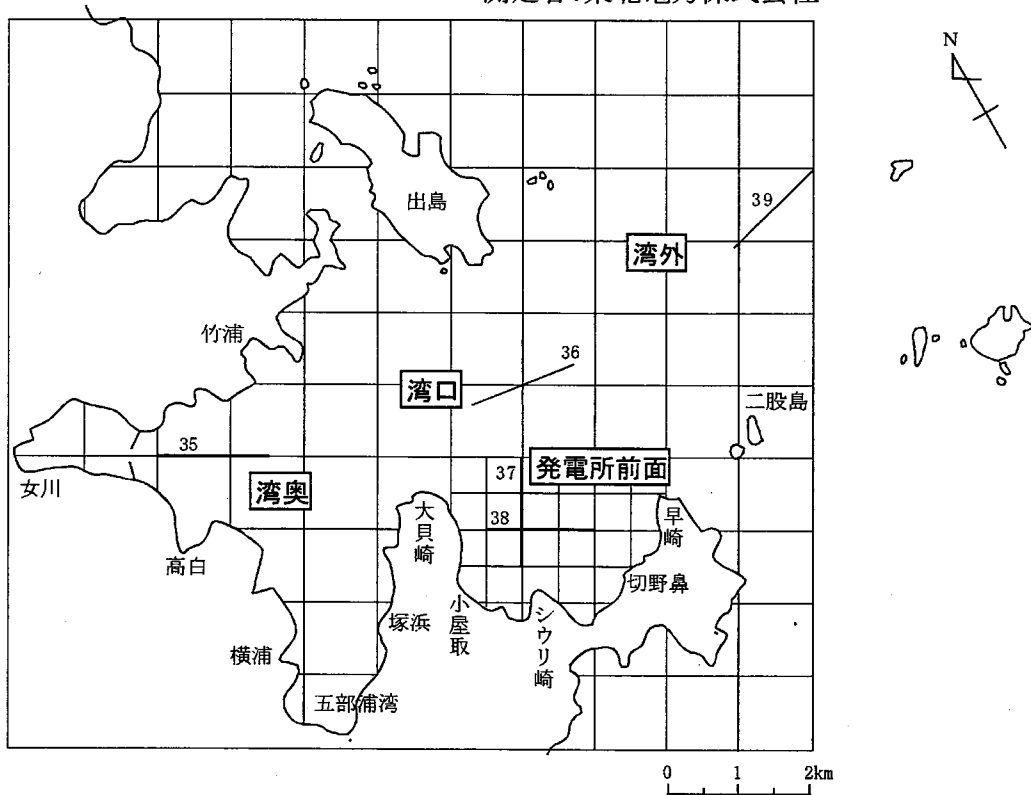
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表 II-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成22年5月17日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻 Copepodite of Centropages abdominalis	912 (7.5)	22,191 (56.1)	1,815 (56.3)	30,523 (28.9)	182 (5.5)	7,104 (22.2)	3,362 (31.6)	105,821 (50.8)	1,610 (28.8)	65,304 (41.0)
	Acartia omorii	10,765 (88.1)	10,796 (27.3)	413 (12.8)	17,636 (16.7)	91 (2.8)	1,184 (3.7)	3,268 (30.7)	63,492 (30.5)	1,380 (24.7)	45,828 (28.8)
	Copepodite of Centropages	-	-	165 (5.1)	27,132 (25.7)	182 (5.5)	3,552 (11.1)	1,868 (17.5)	10,582 (5.1)	307 (5.5)	3,437 (2.2)
現種	ヒドロ虫 Siphonophorae	-	-	83 (2.6)	4,748 (4.5)	-	11,248 (35.2)	-	1,176 (0.6)	-	1,146 (0.7)
甲殻 Pseudocalanus minutus	-	5,398 (13.6)	-	-	-	592 (1.9)	1,401 (13.2)	1,176 (0.6)	996 (17.8)	8,020 (5.0)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		12,224	39,585	3,221	105,473	3,281	31,968	10,645	208,114	5,596	159,252
出現種類数		4	5	10	22	12	12	8	15	12	20

調査年月日:平成22年8月11日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻 Penilia avirostris	63 (1.0)	213 (4.6)	1,863 (24.2)	853 (31.3)	114 (1.8)	18,543 (38.3)	1,467 (8.0)	5,765 (24.5)	11,627 (36.1)	3,099 (15.0)
	Evadne tergestina	1,875 (29.7)	2,179 (46.6)	755 (9.8)	390 (14.3)	1,295 (20.7)	9,350 (19.3)	2,933 (16.0)	4,239 (18.0)	5,275 (16.4)	5,451 (26.4)
	Evadne spinifera	2,063 (32.6)	53 (1.1)	3,425 (44.5)	-	2,749 (44.0)	3,584 (7.4)	10,999 (60.0)	509 (2.2)	4,629 (14.4)	428 (2.1)
現種	尾索 Doliolum sp.	250 (4.0)	266 (5.7)	705 (9.2)	707 (25.9)	1,727 (27.6)	4,986 (10.3)	550 (3.0)	848 (3.6)	2,691 (8.4)	2,138 (10.4)
矢虫 Juvenile of Sagitta	63 (1.0)	266 (5.7)	-	268 (9.8)	-	2,649 (5.5)	367 (2.0)	848 (3.6)	538 (1.7)	321 (1.6)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		6,319	4,676	7,702	2,726	6,249	48,464	18,335	23,576	32,190	20,630
出現種類数		17	21	19	19	13	24	19	27	29	27

調査年月日:平成22年11月5日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻 Copepodite of Calanus	138 (3.2)	1,610 (7.1)	303 (4.4)	17,254 (32.2)	2,320 (8.9)	20,020 (17.8)	479 (6.6)	20,482 (21.6)	626 (8.9)	2,751 (10.9)
	Paracalanus parvus	963 (22.6)	5,367 (23.6)	605 (8.9)	9,411 (17.5)	464 (1.8)	7,507 (6.7)	547 (7.6)	20,482 (21.6)	1,044 (14.8)	7,337 (29.0)
	矢虫 Sagitta enflata	206 (4.8)	537 (2.4)	530 (7.8)	3,764 (7.0)	3,711 (14.2)	13,513 (12.0)	547 (7.6)	3,072 (3.2)	278 (4.0)	734 (2.9)
現種	甲殻 Calanus sinicus	69 (1.6)	-	76 (1.1)	6,901 (12.9)	464 (1.8)	10,010 (8.9)	-	3,072 (3.2)	70 (1.0)	183 (0.7)
Acartia steueri	138 (3.2)	9,125 (40.1)	-	941 (1.8)	-	-	479 (6.6)	5,121 (5.4)	209 (3.0)	3,669 (14.5)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		4,267	22,756	6,813	53,646	26,137	112,599	7,241	94,727	7,037	25,305
出現種類数		18	25	31	30	34	42	35	37	37	31

調査年月日:平成23年2月3日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻 Nauplius of Balanomorpha	27 (0.7)	149 (0.7)	10,224 (40.7)	6,831 (37.6)	30 (0.7)	100 (4.6)	5,476 (40.1)	6,228 (25.2)	964 (12.6)	17,009 (37.1)
	尾索 Fritillaria spp.	324 (8.4)	2,231 (10.2)	2,968 (11.8)	1,552 (8.5)	267 (6.0)	323 (14.9)	189 (1.4)	7,587 (30.7)	1,124 (14.7)	8,254 (18.0)
	Tadpole larva of Ascidiacea	81 (2.1)	2,901 (13.3)	3,463 (13.8)	-	-	299 (13.8)	189 (1.4)	4,077 (16.5)	80 (1.0)	9,505 (20.7)
現種	甲殻 Acartia omorii	1,457 (37.7)	8,479 (38.9)	495 (2.0)	3,415 (18.8)	-	25 (1.2)	3,021 (22.1)	75 (0.3)	1,847 (24.2)	1,001 (2.2)
Copepodite of Calanus	81 (2.1)	446 (2.0)	824 (3.3)	2,018 (11.1)	1,692 (38.3)	547 (25.3)	944 (6.9)	906 (3.7)	401 (5.3)	250 (0.5)	
出現個体数(個体/1,000m ³)		3,860	21,789	25,121	18,161	4,422	2,166	13,655	24,723	7,627	45,856
出現種類数		18	19	22	15	15	24	17	31	17	17

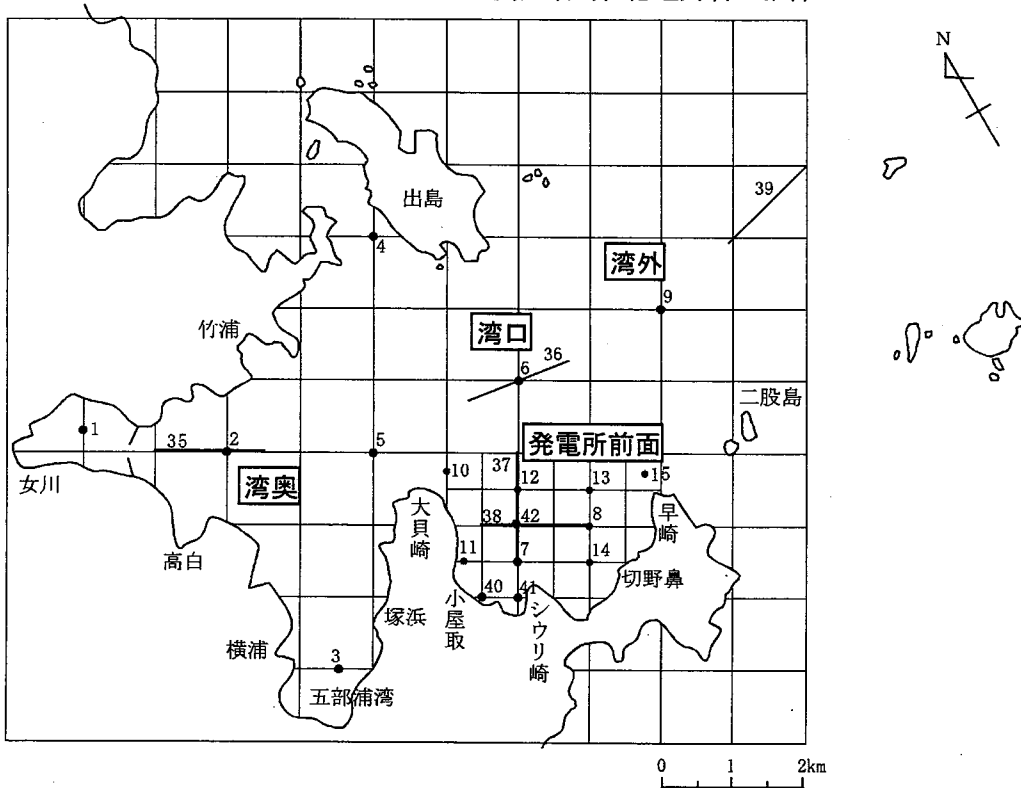
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成22年4月19日 調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点	方法	測点	方法	測点	方法	測点	方法	
		St.2	300m水平曳き	St.9	300m水平曳き	St.4	300m水平曳き	St.7	300m水平曳き	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	アカガレイ属			11		8			
		カレイ科 I		12		2		3	5	
		不明卵 X X II	34	12	242	4	408	8	864	30
		出現種類数	1	2	1	2	2	2	2	2
		出現個体数	34	24	242	15	410	16	867	35
稚仔	出現種	タウエガジ科				2				
		出現種類数	0	0	0	0	1	0	0	0
		出現個体数	-	-	-	-	2	-	-	-

調査年月日:平成22年6月18日 調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点	方法	測点	方法	測点	方法	測点	方法	
		St.2	300m水平曳き	St.9	300m水平曳き	St.4	300m水平曳き	St.7	300m水平曳き	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	1,407	135	1,742	5,375	358	801	18	2,110
		トビウオ科						4		
		ネズボ科	4							
		不明卵 X	4			7				
		不明卵 X VII				4				
		不明卵 X IX				7				
		出現種類数	3	1	1	4	1	2	1	1
	出現個体数	1,415	135	1,742	5,393	358	805	18	2,110	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	4		13	213		4		66
		ミズハゼ属						4		
		イソギンボ					3			3
		ムラソイ					17			10
		メバル属	4							3
		出現種類数	2	0	1	1	2	2	0	4
		出現個体数	8	-	13	213	20	8	-	82

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵 I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、8月期で初期、後期、9月期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 III 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IV 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 V 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、9月期で中期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VI 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VII 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、8月期で中期、後期、10月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VIII 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IX 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、6月期で初期、8月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、8月期で中期、9月期で初期、中期、10月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X III 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、7月期で初期、中期、8月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X IV 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X V 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、8月期で初期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X VI 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X VII 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。
- 不明卵 X VIII 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は、10月期で後期、11月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X IX 卵膜は平滑で、囲卵腔は広い。発生段階は、6月期で初期、後期、12月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X X 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は、10月期で初期、中期、2月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X X I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X X II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は、4月期で初期～後期、5月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

カレイ科 I 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。油球はない。発生段階は、4月期で初期、5月期で初期～後期、2月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期、卵径、油球径等から、マガレイの可能性がある。

カレイ科 II 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。油球はない。発生段階は11月期で初期～後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。出現時期、卵径、油球径等から、インガレイの可能性がある。

3 300m, 1,500m水平曳き及び鉛直曳きの出現個体数は、それぞれ1,000m³, 5,000m³及び1m³当たりの換算出現数を示す。

表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

調査年月日: 平成22年5月17日

項目	区分	発電所周辺海域														発電所前面海域										
		湾奥				湾口				湾外		養殖漁場														
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11		St.12		
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	フリソデウオ科																								
		カレイ科 I	9	8	21		15	10	28	18	12	14	8	3			3	4	14	13	47	12	6	7	55	10
		不明卵XXII										3	5					31						6		
	出現種類数	1	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	1	0	0	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1
	出現個体数	9	8	21	-	15	10	28	18	12	17	13	3	-	-	3	4	45	13	47	12	12	7	55	10	
稚仔	出現種	マアナゴ		4																						
		カタクチイワシ																	3							
		ハダカイワシ科		4																				3		
		スケトウダラ		4														11								
		コケギンボ属																	3							
		タウエガジ科															3									
		ムラソイ																								
		メバル属								3																
		カサゴ					5																			
		カジカ科		11																3						
		クサウオ科										3					6		7		3					
		マコガレイ		4															4							
		アイナメ属																								
		トクビレ科																								
	出現種類数	0	5	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	2	0	3	3	1	0	0	0	1	0	0	
	出現個体数	-	27	-	-	-	5	-	3	-	3	-	-	-	9	-	22	9	3	-	-	-	3	-	-	

項目	区分	発電所前面海域										発電所周辺海域			発電所前面海域		発電所前面海域				
		St.13				St.14		St.15		St.42		湾奥	湾口	湾外	St.37		St.38		St.40	St.41	
		表層		10m層		表層		10m層		表層		10m層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)										丸稚ネット(1,500m水平曳き)			丸特ネット(鉛直曳き)						
卵	出現種	フリソデウオ科											6	7							
		カレイ科 I	101	15	18	5	47	10	11	4	136	51	55	6	12	83	10	46	38		
		不明卵XXII			4		2	3					11		73	10	5	72	5		
	出現種類数	1	1	2	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	2	2	0	0
	出現個体数	101	15	22	5	49	13	11	4	136	51	66	12	85	7	93	15	118	43	-	-
稚仔	出現種	マアナゴ																			
		カタクチイワシ																5			
		ハダカイワシ科																			
		スケトウダラ															10				
		コケギンボ属																			
		タウエガジ科												6							
		ムラソイ			2	3															
		メバル属																	5		
		カサゴ																			
		カジカ科																			
		クサウオ科																	5		
		マコガレイ																			
		アイナメ属													6						
	トクビレ科																		5		
	出現種類数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	3	0	0
	出現個体数	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	6	6	-	-	10	5	15	-	-

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成22年7月15日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		方法		300m水平曳き						
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	728	13	392	425	167	19	642	121
		ネズッコ科	33	9			13	23	10	
		メイタガレイ属		2						
		不明卵VI	3		3	7	3	8		
		不明卵X I	3		7	10	6	23	10	3
		不明卵X III	3	2	56	10	16	27	3	
		不明卵X IV			7	3				
		出現種類数	5	4	5	5	5	5	4	2
	出現個体数	770	26	465	455	205	100	665	124	
	稚仔	出現種	カタクチイワシ	8	27	20		6	11	7
ハゼ科				7						8
イソギンボ				2			16			
ネズッコ科				2						
フグ科				2						
出現種類数		1	5	1	0	2	1	1	1	
出現個体数		8	40	20	-	22	11	7	8	

調査年月日:平成22年9月29日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		方法		300m水平曳き						
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目	3		16	14				
		ネズッコ科		3			4			5
		ウシノシタ蛭目							5	
		不明卵I	3	3			4		14	
		不明卵V		3				4		
		不明卵X II	3		8	10	4			
	出現種類数	3	3	2	2	3	1	2	1	
	出現個体数	9	9	24	24	12	4	19	5	
稚仔	出現種	カタクチイワシ		9	12	5				
		クダリボウズギス属								5
		アジ科		3						
		ハゼ科				5				
		イソギンボ							5	
		ホウボウ科				5				
		ネズッコ科								5
		アミメハギ	6				4			
	フグ科								5	
出現種類数	1	2	1	3	1	0	1	3		
出現個体数	6	12	12	15	4	-	5	15		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(4) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

調査年月日: 平成22年8月11日

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域											
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7 St.8 St.11 St.12											
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11		St.12					
		丸稚ネット(300m水平曳き)																丸特ネット(鉛直曳き)											
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層						
卵	出現種	カタクチイワシ				5	6	15	2	30	3	4	26	84					5	38	57	36	48	22	13	38			
	ウナギ目													8									4			3			
	ネズボ科	28	3	3	18			70	2	12	85	16	10	42	3	33	13	5	12		113	9	3	13	9				
	ウシノシタ亜目			11	5				2		7										3		13		6	3	9		
	不明卵Ⅰ								2					3						6		158							
	不明卵Ⅱ													3															
	不明卵Ⅲ																				13								
	不明卵Ⅳ																												
	不明卵Ⅴ																												
	不明卵Ⅵ			3	3			9	12	7	2	3			55	3					17	13	10	22	12	6	3		
	不明卵Ⅶ														13						3								
	不明卵Ⅷ							3	15	29	17		4	10		3			5			16		3	10	6			
	不明卵Ⅸ							8		9	22	12	34		46	59				3		9	3	9	9	13	6		
	不明卵ⅩⅢ							3	2						8														
不明卵ⅩⅡ				3							3			4															
不明卵ⅩⅤ																													
不明卵ⅩⅩⅠ														4															
出現種類数		1	2	5	3	3	6	8	5	6	3	6	9	3	1	2	3	7	3	7	5	6	0	6	7				
出現個体数		28	6	28	28	18	124	68	73	135	24	98	277	9	33	16	15	88	83	349	92	55	-	58	74				
稚仔	出現種	カタクチイワシ			5	3	34	6	10	147	10		10	552					3	21	3	169	104	6	48	6	4	3	22
	アジ科																												
	ハゼ科	11		3	8	25	12	2	20	24				21	31	58			8		6		4				44		
	イソギンボ								7					8		3									3				
	コチ																								4				
	ハオコゼ																												
	ネズボ科							12		12		4		8						6	3		4					3	
	カレイ科																				3								
	フグ科																												
	出現種類数	1	0	2	2	2	3	3	3	2	1	1	4	1	3	1	2	3	3	1	4	2	1	1	1	3			
	出現個体数	11	-	8	11	59	30	19	179	34	4	10	589	31	64	21	11	178	113	6	60	9	4	3	69				

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域				発電所前面海域					
		St.13 St.14 St.15 St.42				湾奥				湾口				湾外				St.37 St.38				St.40 St.41							
		丸稚ネット(300m水平曳き)												丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)				0~海底上1m層 0~海底上1m層					
		方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カタクチイワシ	74	96	7		3	110	51	25	13	20	57	12	11	218	69	153	393	235									
	ウナギ目							9	3				6		6	93		6	22	11									
	ネズボ科	97	23	105		13	25	20	14	56	146	6		6	21	57	51	129	32										
	ウシノシタ亜目	21	13	3				6	3				13			17		22	5										
	不明卵Ⅰ	105	23	74		3	6		3	13									70										
	不明卵Ⅱ			3				19					13						92	11									
	不明卵Ⅲ	5																	97										
	不明卵Ⅳ																			48									
	不明卵Ⅶ	8	13	3		5	32	17					139	6	17	21	63	40	92	21									
	不明卵Ⅷ	3											25		62		23	11	75	21									
	不明卵Ⅸ	11	3			3	6	3	27	13	7	38	6			23	17	11	11										
	不明卵Ⅹ	42	7	7		8	3	6	3	13			25		6		17	17											
	不明卵ⅩⅢ						6								24	51	291	11	17	54									
	不明卵ⅩⅡ	3		7			6										6	17											
不明卵ⅩⅤ																	6												
不明卵ⅩⅩⅠ	3														26				11										
出現種類数	11	8	7	0	6	10	7	7	5	4	8	4	7	6	9	10	12	9	0	0									
出現個体数	372	181	206	-	35	222	106	78	108	186	309	48	159	670	286	335	1,105	358											
稚仔	出現種	カタクチイワシ	26	49	3		8	363	63	148	6	13	31	43	6	1,413	281	45	366	32									
	アジ科																	6											
	ハゼ科				3			28		19		7			10		34	11	5										
	イソギンボ	3	3				8			3				6		5			11										
	コチ																												
	ハオコゼ															5													
	ネズボ科							9		3							6		5										
	カレイ科																												
	フグ科			3																								1	
	出現種類数	2	3	2	0	2	3	1	4	1	2	2	1	1	4	1	4	3	3	1	0								
	出現個体数	29	55	6	-	16	400	63	173	6	20	37	43	6	1,433	281	91	388	42								1		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成22年10月14日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目			4	236		5			16
		ネズボ科	7								
		不明卵Ⅶ						6			
		不明卵ⅩⅡ			9	5					
		不明卵ⅩⅦ				5					
		不明卵ⅩⅩ			9						
		出現種類数	1	0	3	3	1	1	0	1	
出現個体数	7	-	22	246	6	5	-	16			
稚仔	出現種	カタクチイワシ	4	4							
		アユ			4						
		オニハダカ属						5		4	
		オクヨウジ						10			
		サンゴタツ							4	4	
		ハゼ科						19			
		イソギンポ						19			
		ネズボ科	4								
		出現種類数	2	1	1	0	0	4	1	2	
		出現個体数	8	4	4	-	-	53	4	8	

調査年月日:平成22年12月16日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	不明卵ⅩⅨ	2								
		出現種類数	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		出現個体数	2	-	-	-	-	-	-	-	-
稚仔	出現種	ムラソイ				3		2	3		
		アイナメ属	2				4				
		出現種類数	1	0	0	1	1	1	1	0	
		出現個体数	2	-	-	3	4	2	3	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成23年1月17日

調査方法:丸稚ネット

項目			区分		発電所周辺海域				発電所前面海域			
			測点		湾奥		湾外		養殖漁場			
			方法		St.2		St.9		St.4		St.7	
			採集層		300m水平曳き							
	出現種	出現せず	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種類数		0	0	0	0	0	0	0	0		
	出現個体数		-	-	-	-	-	-	-	-		
稚仔	出現種	タウエガシ科	6	3			11	3	3			
		アイナメ属			3		3					
	出現種類数		1	1	1	0	2	1	1	0		
	出現個体数		6	3	3	-	14	3	3	-		

調査年月日:平成23年3月 日

調査方法:丸稚ネット

項目			区分		発電所周辺海域				発電所前面海域			
			測点		湾奥		湾外		養殖漁場			
			方法		St.2		St.9		St.4		St.7	
			採集層		300m水平曳き							
	出現種		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種類数											
	出現個体数		震災の影響で調査中止									
稚仔	出現種類数											
	出現個体数											

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

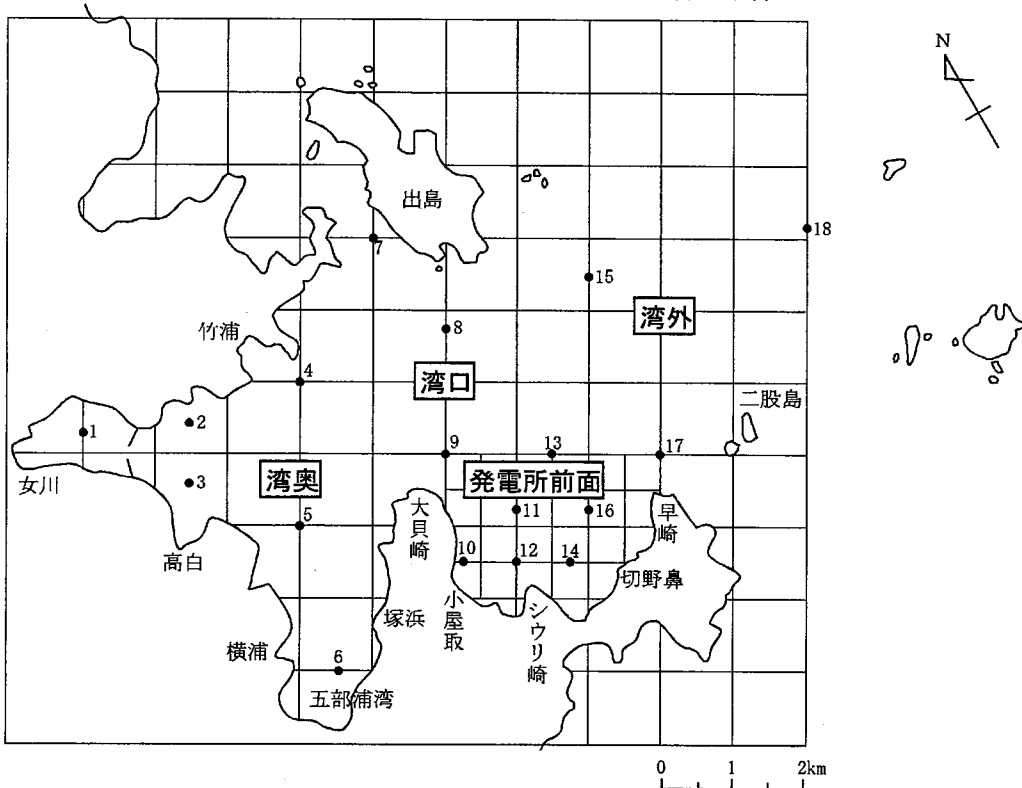
調査年月日: 平成23年2月3日

項目	区分	発電所周辺海域														発電所前面海域									
		湾奥				湾口				湾外		養殖漁場													
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11	St.12												
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																							
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層				
卵	出現種	アカガレイ属																							
		カレイ科Ⅰ																							
		カレイ科Ⅱ																							
		不明卵XX																							
	出現種類数	1	0	1	0	2	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	
	出現個体数	16	-	8	-	8	-	-	3	11	3	5	-	4	-	-	4	3	-	-	3	-	3	14	10
稚仔	出現種	イカナゴ																							
		タウエガジ科																							
		ヨロイメバル																							
		ムラソイ																							
		メバル属																							
		アイナメ属																							
		イシガレイ																							
		マコガレイ																							
		出現種類数	0	0	1	1	1	1	2	0	1	1	1	1	0	2	0	2	0	2	12	2	2	1	0
	出現個体数	-	-	8	4	8	3	14	-	3	3	8	2	-	121	-	8	6	39	12	12	6	21	-	23

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域				発電所前面海域					
		St.13				St.14				湾奥		湾口		湾外		St.37				St.38		St.40		St.41	
		St.13	St.14	St.15	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41													
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)									
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層				
卵	出現種	アカガレイ属																							
		カレイ科Ⅰ																							
		カレイ科Ⅱ																							
		不明卵XX																							
	出現種類数	1	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1	3	2	2	1	1	1	1	0	0				
	出現個体数	3	-	-	-	3	8	6	7	16	5	33	46	15	17	38	6	7	42	-	-				
稚仔	出現種	イカナゴ																							
		タウエガジ科																							
		ヨロイメバル																							
		ムラソイ																							
		メバル属																							
		アイナメ属																							
		イシガレイ																							
		マコガレイ																							
	出現種類数	0	0	0	1	0	4	0	2	2	5	4	4	3	3	2	4	2	3	0	0				
	出現個体数	-	-	-	6	-	23	-	37	27	132	280	233	60	145	207	81	14	112	-	-				

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		30	36	51	55	66	61
出現 個体数	環形動物	115	118	240	205	151	174
	軟体動物	31	22	32	19	83	47
	節足動物	2	7	13	22	65	28
	棘皮動物	1	1	3	10	18	21
	その他	3	10	16	12	9	13
合計		152	158	304	268	326	283
主な出現種		シズクガイ (11.8)	タケフシゴカイ科 (13.9)	タケフシゴカイ科 (15.8)	タケフシゴカイ科 (20.5)	ハナシガイ (16.6)	Aonides sp. (13.1)
		Chaetozone sp. (10.5)	モロテゴカイ (10.1)	モロテゴカイ (11.8)	トリコプランクス科 (8.6)	Chaetozone sp. (8.6)	Chaetozone sp. (8.1)
		Leiochrides sp. (10.5)	Leiochrides sp. (8.9)	トリコプランクス科 (9.5)	モロテゴカイ (6.7)	タケフシゴカイ科 (6.7)	ハナシガイ (7.1)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		61	36	58	43	36	30
出現 個体数	環形動物	276	245	219	127	138	131
	軟体動物	14	8	38	8	8	2
	節足動物	45	11	41	12	17	9
	棘皮動物	14	4	6	8	-	1
	その他	12	16	10	8	7	7
合計		361	284	314	163	170	150
主な出現種		Aonides sp. (15.8)	モロテゴカイ (25.7)	タケフシゴカイ科 (10.5)	Leiochrides sp. (11.7)	モロテゴカイ (18.2)	モロテゴカイ (37.3)
		Lumbrineris sp. (10.8)	Leiochrides sp. (12.0)	ハナシガイ (9.6)	タケフシゴカイ科 (9.8)	Nephtys sp. (12.4)	Nephtys sp. (16.7)
		タケフシゴカイ科 (7.2)	タケフシゴカイ科 (9.5)	Nephtys sp. (7.6)	Chaetozone sp. (8.0)	Asabellides sp. (10.0)	Lumbrineris sp. (6.0)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		37	26	34	20	25	16
出現 個体数	環形動物	30	41	155	30	39	26
	軟体動物	2	3	33	16	-	2
	節足動物	39	7	17	3	57	9
	棘皮動物	30	17	1	1	-	-
	その他	6	4	4	2	1	2
合計		107	72	210	52	97	39
主な出現種		Amphioplus sp. (27.1)	Amphioplus sp. (18.1)	モロテゴカイ (14.8)	キララガイ (28.8)	Synchelidium sp. (15.5)	Pista sp. (25.6)
		ヒサシソコエビ科 (13.1)	ハボウキゴカイ科 (15.3)	Asabellides sp. (13.3)	Lysippe sp. (9.6)	フトヒゲソコエビ科 (14.4)	マクスピオ (17.9)
		Harmothoe sp. (3.7)	Lumbrineris sp. (13.9)	ハナシガイ (12.4)	Armandia sp. (7.7)	エラナシスピオ (12.4)	Birubius sp. (12.8)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		28	13	44	23	40	42
出現 個体数	環形動物	27	11	59	25	200	132
	軟体動物	2	1	5	2	44	15
	節足動物	91	4	46	5	10	8
	棘皮動物	-	1	11	3	3	3
	その他	2	3	12	3	6	18
	合計	122	20	133	38	263	176
主な出現種		Synchelidium sp. (29.5)	Pista sp. (30.0)	フサゴカイ科 (12.8)	Pista sp. (15.8)	Asabellides sp. (36.9)	タケフシゴカイ科 (19.3)
		Gammaropsis sp. (13.9)	紐形動物門 (15.0)	Synchelidium sp. (6.8)	マクスピオ (10.5)	シズクガイ (8.0)	モロテゴカイ (10.2)
		Photis sp. (9.8)	Glycera sp. (10.0)	テングヨコエビ科 (6.8)	ハボウキゴカイ科 (10.5)	ハナシガイ (6.8)	Leiochrides sp. (7.4)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
測点		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		40	51	18	21	64	31
出現 個体数	環形動物	135	202	38	80	118	35
	軟体動物	3	-	14	2	16	5
	節足動物	5	19	44	15	60	17
	棘皮動物	2	5	1	-	7	-
	その他	3	16	-	1	6	1
	合計	148	242	97	98	207	58
主な出現種		モロテゴカイ (17.6)	Leiochrides sp. (21.1)	エラナシスピオ (27.8)	ミナミノガネゴカイ (20.4)	Aonides sp. (16.4)	フトヒグソコエビ科 (19.0)
		タケフシゴカイ科 (10.1)	タケフシゴカイ科 (17.4)	マルソコエビ (26.8)	Aricidea neosuecica (14.3)	ヒサシソコエビ科 (11.1)	マクスピオ (10.3)
		Asabellides sp. (8.1)	Lumbrineris sp. (6.6)	タマキガイ (11.3)	Chaetozone sp. (7.1)	タケフシゴカイ科 (4.8)	Laphania sp. (8.6)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		44	20	29	27	44	20
出現 個体数	環形動物	19	19	15	85	88	47
	軟体動物	2	22	25	18	3	2
	節足動物	482	9	121	15	52	3
	棘皮動物	7	-	1	-	8	2
	その他	2	1	2	2	7	3
	合計	512	51	164	120	158	57
主な出現種		フトヒグソコエビ科 (44.9)	タマキガイ (33.3)	Ampelisca sp. (18.9)	Chaetozone sp. (38.3)	フサゴカイ科 (16.5)	フサゴカイ科 (22.8)
		Photis sp. (9.4)	マクスピオ (9.8)	フトヒグソコエビ科 (15.2)	マクスピオ (11.7)	シノビア科 (11.4)	Polygordius sp. (15.8)
		Gammaropsis sp. (9.0)	フトヒグソコエビ科 (5.9)	Synchelidium sp. (12.2)	タマキガイ (10.8)	Asabellides sp. (8.9)	Glycera sp. (14.0)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数	2	1	1	3	2	1	
出現 個体数	環形動物	1	1	-	1	1	-
	軟体動物	-	-	-	-	-	-
	節足動物	-	-	1	2	1	-
	棘皮動物	1	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	1
	合計	2	1	1	3	2	1
主な出現種	タケフシゴカイ科 (50.0)	Glycera sp. (100.0)	サメハダヘイケガニ (100.0)	Nicolea sp. (33.3)	Glycera sp. (50.0)	タマガンノウビラメ (100.0)	
	キンコ科 (50.0)	-	-	モエビ科 (33.3)	テナガテッポウエビ (50.0)	-	
	-	-	-	タンカクホンヤドカリ (33.3)	-	-	

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数	3	0	4	4	1	13	
出現 個体数	環形動物	-	-	2	-	-	33
	軟体動物	2	-	-	2	-	1
	節足動物	-	-	1	2	1	1
	棘皮動物	1	-	-	1	-	-
	その他	-	-	4	-	-	2
	合計	3	-	7	5	1	37
主な出現種	マキアグエビスガイ (33.3)	-	コレラ科 (57.1)	サメハダヘイケガニ (40.0)	Liljeborgia sp. (100.0)	Nephtys sp. (21.6)	
	エゾサンショウガイ (33.3)	-	Glycera sp. (14.3)	ツノガイ科 (20.0)	-	モロテゴカイ (21.6)	
	キタムラサキウニ (33.3)	-	テナガテッポウエビ (14.3)	キサガイモドキ (20.0)	-	タケフシゴカイ科 (16.2)	

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分	測点						
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数	5	0	2	0	4	1	
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	
	軟体動物	2	-	-	-	2	
	節足動物	-	-	1	-	-	
	棘皮動物	4	-	1	-	1	
	その他	1	-	-	-	1	
	合計	7	-	2	-	4	
主な出現種	Ophiopholis sp. (42.9)	-	サメハダヘイケガニ (50.0)	-	イソギンチャク目 (25.0)	モミジガイ (100.0)	
	ヤツシロガイ (14.3)	-	アカハコクモヒトデ (50.0)	-	トウイトガイ (25.0)	-	
	キララガイ (14.3)	-	-	-	タマキガイ (25.0)	-	

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	2	6	2	1	5
出現 個体数	環形動物	-	-	1	-	-	1
	軟体動物	7	-	2	-	-	1
	節足動物	1	-	1	2	-	1
	棘皮動物	1	2	2	-	1	2
	その他	-	-	2	-	-	-
	合計	9	2	8	2	1	5
主な出現種		ツノガイ (77.8)	アミメクモヒトデ科 (50.0)	イソギンチャク目 (25.0)	ヤスリヒメヨコバサミ (50.0)	Ophiopholis sp. (100.0)	Leiochrides sp. (20.0)
		アカハコクモヒトデ (11.1)	アカハコクモヒトデ (50.0)	トウイトガイ (25.0)	ホンヤドカリ属 (50.0)	-	キサガイモドキ (20.0)
		イボイチョウガニ (11.1)	-	ノラリウロコムシ科 (12.5)	-	-	サメハダヘイケガニ (20.0)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
測点		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		6	9	5	4	4	4
出現 個体数	環形動物	1	13	-	-	-	-
	軟体動物	1	1	2	9	6	3
	節足動物	-	1	1	1	-	-
	棘皮動物	3	1	16	6	4	2
	その他	1	-	-	-	-	-
	合計	6	16	19	16	10	5
主な出現種		ツノガイ (16.7)	Chaetozone sp. (25.0)	イトマキヒトデ (52.6)	タマキガイ (56.3)	タマキガイ (30.0)	キララガイ (40.0)
		ギボシムシ科 (16.7)	モロテゴカイ (12.5)	モミジガイ (31.6)	モミジガイ (31.3)	キララガイ (30.0)	マンヤマワスレガイ属 (20.0)
		Glycera sp. (16.7)	ミズヒキゴカイ (12.5)	ヤスリヒメヨコバサミ (5.3)	ツノヤドカリ属 (6.3)	オカメブンプク (20.0)	イシコ (20.0)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	4	2	4	2	3
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	-
	軟体動物	-	37	2	17	-	1
	節足動物	-	1	-	1	-	1
	棘皮動物	1	1	-	2	2	1
	その他	-	-	4	-	-	-
	合計	1	39	6	20	2	3
主な出現種		キタムラサキウニ (100.0)	タマキガイ (87.2)	キオナ科 (66.7)	タマキガイ (55.0)	モミジガイ (50.0)	サンショウガイ (33.3)
		-	キララガイ (7.7)	タマキガイ (33.3)	キララガイ (30.0)	ホンブンプク科 (50.0)	ケブカヒメヨコバサミ (33.3)
		-	ヤスリヒメヨコバサミ (2.6)	-	オカメブンプク (10.0)	-	イシコ (33.3)

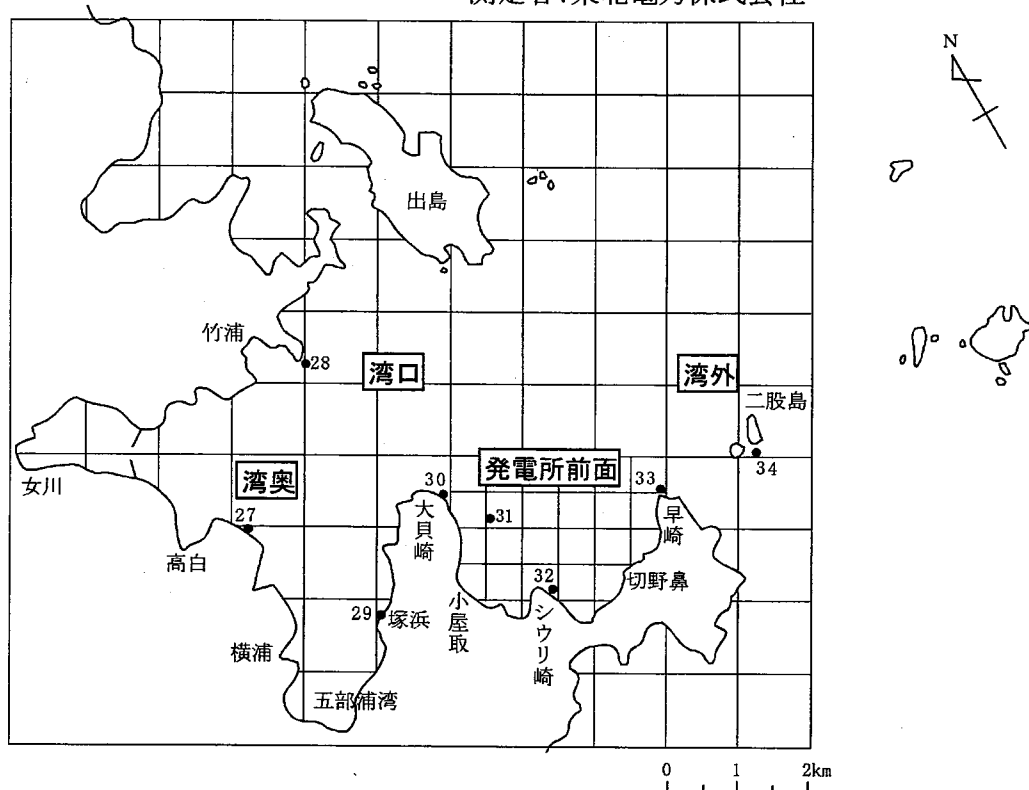
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	0	0	0	1	0	0	0	0
	中潮帯	15	10	12	14	3	3	5	5
	低潮帯	20	18	17	19	15	11	8	10
	潮下帯	11	21	16	18	8	10	9	8
出現湿重量	高潮帯	-	-	-	+	-	-	-	-
	中潮帯	1127.6	295.3	197.5	156.2	21.6	+	2.8	7.8
	低潮帯	694.2	720.3	141.3	262.8	552.3	38.3	40.5	82.6
	潮下帯	44.7	28.8	52.8	7.6	390.3	360.4	19.3	298.6
主な出現種	高潮帯	-	-	-	イノダンツウ	-	-	-	-
	中潮帯	ワカメ (76.4) ヒジキ (10.7) マツモ (6.2)	ヒジキ (69.7) ビリヒバ (22.6) イボツノマタ (4.9)	ヒジキ (95.2) イトグサ属 (1.8) ビリヒバ (1.1)	ヒジキ (64.5) コスジフシツナギ (19.9) ビリヒバ (12.6)	フクロフノリ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	サビ亜科 イワノカワ属 イソガワラ科	イボツノマタ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	フクロフノリ (53.8) マツノリ (46.2) サビ亜科
	低潮帯	エゾノネジモク (35.4) アカハギンソウ (22.9) ツノマタ属 (9.2)	ワカメ (42.5) エゾノネジモク (19.6) アカバ (15.5)	ツノマタ属 (48.3) フシツナギ (10.0) エゾシコロ (9.0)	ベニスナゴ (33.0) イボツノマタ (30.6) ワカメ (11.2)	アカモク (69.1) フクリンアミジ (13.8) ハイミル (13.5)	ヤナギノリ属 (72.1) フクリンアミジ (23.5) イトグサ属 (2.3)	フクリンアミジ (45.2) ハイミル (40.0) ヤナギノリ属 (7.9)	フクリンアミジ (81.1) フクロノリ (16.2) アカモク (1.8)
	潮下帯	エゾノネジモク (95.7) フクリンアミジ (1.8) ハイウスバノリ属 (0.9)	フクリンアミジ (27.8) アカモク (16.7) アラメ (11.8)	エゾノネジモク (73.3) フクリンアミジ (7.8) トゲモク (7.8)	エゾノネジモク (77.6) アカモク (9.2) カイノリ (5.3)	フクリンアミジ (57.3) フクロノリ (41.9) 珪藻綱 (0.4)	フクリンアミジ (99.3) トサカモドキ属 (0.4) ヤナギノリ属 (0.1)	フクリンアミジ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	フクリンアミジ (100.0) 藍藻綱 サビ亜科

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	0	0	0	1	2	1	0	1
	中潮帯	12	11	17	9	12	5	4	3
	低潮帯	15	14	17	17	25	23	14	13
	潮下帯	14	17	4	12	20	21	16	16
出現湿重量	高潮帯	-	-	-	+	1.2	3.4	-	+
	中潮帯	1727.0	530.6	696.8	880.8	87.4	84.8	39.9	125.1
	低潮帯	1128.6	1,408.1	644.4	612.0	515.3	645.5	840.1	1,153.0
	潮下帯	179.9	27.8	0.3	5.3	266.3	2,827.3	387.9	576.2
主な出現種	高潮帯	-	-	-	イノダンツウ	アマノリ属 (66.7) フクロフノリ (33.3)	ウミゾウメン (100.0)	-	イノダンツウ
	中潮帯	ヒジキ (81.5) イボツノマタ (12.9) マツモ (4.0)	イボツノマタ (91.3) ヒジキ (6.1) カイノリ (0.9)	イボツノマタ (83.6) ヒジキ (11.9) コスジフシツナギ (1.3)	イボツノマタ (54.2) ヒジキ (38.3) マツモ (7.4)	イボツノマタ (82.6) フクロノリ (6.6) クロモ (5.0)	イボツノマタ (93.9) オバクサ (5.9) ハイウスバノリ属 (0.2)	イボツノマタ (97.2) ハイウスバノリ属 (1.8) カイノリ (1.0)	イボツノマタ (99.4) ハイウスバノリ属 (0.6) サビ亜科
	低潮帯	エゾノネジモク (73.6) アラメ (23.7) タンバノリ (1.4)	エゾノネジモク (49.8) アラメ (45.1) タンバノリ (3.7)	エゾノネジモク (89.5) フシツナギ (4.0) キントキ属 (2.6)	エゾノネジモク (92.3) タンバノリ (5.2) オキツノリ (1.5)	エゾノネジモク (59.7) オバクサ (25.4) タンバノリ (4.6)	エゾノネジモク (86.3) イボツノマタ (4.1) タンバノリ (3.8)	エゾノネジモク (69.2) イボツノマタ (27.8) コメノリ (1.0)	エゾノネジモク (96.5) フダラク (3.0) オバクサ (0.3)
	潮下帯	ワカメ (35.2) エゾノネジモク (23.0) カヤモリ (22.1)	アカモク (20.5) コスジフシツナギ (17.6) アラメ (14.0)	フクリンアミジ (66.7) カイノリ (33.3) サビ亜科	イソキリ (28.3) フシツナギ (26.4) アカモク (17.0)	エゾノネジモク (97.3) ハイウスバノリ属 (0.8) マクサ (0.7)	アラメ (88.5) エゾノネジモク (11.0) マクサ (0.2)	アラメ (58.1) エゾノネジモク (38.6) オバクサ (1.2)	エゾノネジモク (70.6) アラメ (23.9) マクサ (5.3)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	2	2	2	2	1	0	1
	中潮帯	10	7	12	19	9	6	14	11
	低潮帯	16	17	14	2	14	15	13	14
	潮下帯	21	18	8	5	19	12	9	7
出現湿重量	高潮帯	27.5	0.2	0.3	1.0	+	1.2	-	+
	中潮帯	331.2	4.9	61.5	31.1	119.6	267.8	67.2	434.0
	低潮帯	564.4	791.2	114.3	+	1866.5	1,659.2	701.0	495.6
	潮下帯	907.8	84.8	8.0	0.1	256.4	980.2	6.3	0.7
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (98.5) フクロフソ (1.5)	フクロノリ (100.0) ウミノウメ (100.0)	ユナ (100.0) ハリイギス	ユナ (100.0) アマノリ属	アマノリ属 イワノカワ属	ウミノウメ (100.0)	-	ハリイギス
	中潮帯	ヒジキ (64.4) アマノリ属 (32.6) ユナ (1.4)	ヒジキ (53.1) ユナ (30.6) ハリイギス (10.2)	ヒジキ (78.4) ハイウスバリ属 (9.4) ユナ (6.3)	エゾノネジモク (67.5) オバクサ (25.4) ユナ (4.5)	ヒジキ (50.8) ビリヒバ (25.7) アマノリ属 (9.3)	ヒジキ (92.6) ビリヒバ (7.2) マツモ (0.1)	ビリヒバ (38.5) エゾノネジモク (27.1) カザシグサ (9.4)	ヒジキ (66.7) ビリヒバ (27.9) ワカメ (2.5)
	低潮帯	エゾノネジモク (45.1) スジメ (21.3) オバクサ (12.0)	エゾノネジモク (58.6) オバクサ (20.5) ワカメ (13.7)	エゾノネジモク (65.4) オバクサ (28.1) フシツナギ (3.1)	サビ亜科 (65.4) イワノカワ属 -	エゾノネジモク (70.4) ワカメ (16.6) エゾシコロ (8.9)	ワカメ (76.6) コンブ属 (11.4) エゾノネジモク (6.9)	エゾシコロ (45.2) エゾノネジモク (28.5) ビリヒバ (15.9)	エゾノネジモク (53.8) エゾシコロ (40.4) ビリヒバ (3.6)
	潮下帯	スジメ (66.9) ワカメ (21.7) ケウルシグサ (2.1)	スジメ (34.2) ハイミル (27.2) アカモク (17.7)	ハイミル (63.8) エゾノネジモク (36.3)	オバクサ (100.0) サビ亜科 (36.3) イワノカワ属	ワカメ (59.9) アマノリ属 (14.1) カヤモノリ属 (9.0)	ワカメ (95.5) ビリヒバ (4.2) シオグサ属 (0.2)	ビリヒバ (92.1) アカモク (4.8) シマダジア (1.6)	フクリンアミジ (85.7) ビリヒバ (14.3)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	0	0	0	0	1	1	0	0
	中潮帯	3	1	2	3	9	2	3	4
	低潮帯	10	9	13	9	11	4	8	10
	潮下帯	9	4	8	3	8	5	3	4
出現湿重量	高潮帯	-	-	-	-	+	+	-	-
	中潮帯	0.1	+	+	+	62.7	+	+	0.7
	低潮帯	57.3	20.7	49.9	0.8	1.7	89.2	4.4	2.4
	潮下帯	3.3	0.1	1.2	+	69.1	8.8	+	0.7
主な出現種	高潮帯	-	-	-	-	イワノカワ属	イワノカワ属	-	-
	中潮帯	アマノリ属 (100.0) イワノカワ属 イソダンツウ	イソダンツウ -	サビ亜科 イワノカワ属	サビ亜科 イワノカワ属	マツモ (50.4) ヒジキ (23.6) ネバリモ (18.2)	サビ亜科 イワノカワ属	ビリヒバ イソダンツウ フクリンアミジ	アマノリ属 (57.1) アオノリ属 (42.9) サビ亜科
	低潮帯	ワタモ (84.3) イトグサ属 (8.9) アマノリ属 (4.9)	シオグサ属 (87.4) ビリヒバ (8.2) サクラノリ (3.9)	ビリヒバ (86.6) エゾシコロ (8.8) カイノリ (4.2)	ビリヒバ (87.5) エゾシコロ (12.5) サビ亜科	ウルシグサ (35.3) ヌメハリ (23.5) シオミドロ科 (23.5)	コンブ属 (100.0) サビ亜科 サクラノリ	コザネモ (75.0) ハイウスバリ属 (20.5) ヤレウスバリ (2.3)	ヌメハリ (50.0) コノノリ科 (25.0) ユカリ (12.5)
	潮下帯	ワタモ (45.5) アカモク (30.3) トサカモドキ属 (12.1)	アミジグサ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	フクリンアミジ (66.7) コザネモ (16.7) カイノリ (8.3)	サビ亜科 イワノカワ属 カイノリ	コンブ属 (89.9) イトグサ属 (6.5) ヌメハリ (1.9)	マサゴシバリ属 (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	サビ亜科 イギス科 コザネモ	ヒメウスベニ (71.4) マサゴシバリ属 (28.6) サビ亜科

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m²未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	7	9	8	10	4	3	4	4
	中潮帯	21	34	34	30	21	40	22	25
	低潮帯	42	59	47	58	51	42	24	55
	潮下帯	48	67	40	48	49	49	27	44
出現個体数	高潮帯	268	872	72	84	16	11	26	14
	中潮帯	4,918	6,211	15,724	773	3,598	8,969	1,963	834
	低潮帯	643	1,752	1,772	1,012	1,113	448	180	836
	潮下帯	249	1,825	1,550	315	2,805	1,696	169	2,134
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (60.4)	チリハギガイ (56.0)	イワフジツボ (47.2)	チリハギガイ (51.2)	タマキビガイ (62.5)	コウダカアオガイ (45.5)	タマキビガイ (38.5)	タマキビガイ (42.9)
		チリハギガイ (14.2)	イワフジツボ (31.2)	コガモガイ (27.8)	イワフジツボ (31.0)	コガモガイ (12.5)	アラレタマキビガイ (45.5)	イシダタミガイ (30.8)	コウダカアオガイ (28.6)
		コガモガイ (12.7)	ムラサキインコガイ (9.1)	ベッコウガサガイ (11.1)	ムラサキインコガイ (6.0)	コウダカアオガイ (12.5)	クビレクツケガイ (9.1)	コウダカアオガイ (23.1)	イワフジツボ (14.3)
	中潮帯	チリハギガイ (75.8)	ムラサキインコガイ (43.4)	チリハギガイ (76.6)	ムラサキインコガイ (44.1)	チリハギガイ (76.4)	チリハギガイ (67.2)	チリハギガイ (66.2)	ムラサキインコガイ (45.1)
		ムラサキインコガイ (18.3)	チリハギガイ (27.7)	ムラサキインコガイ (18.3)	チリハギガイ (24.6)	ムラサキインコガイ (16.3)	ムラサキインコガイ (24.2)	ムラサキインコガイ (26.9)	チリハギガイ (28.5)
		コガモガイ (3.7)	ムラサキガイ (13.6)	エゾカサネカンザシガイ (0.9)	ニシキウスガイ科 (6.0)	コガモガイ (2.5)	クボガイ (1.0)	シリスコ (1.4)	チャツボ (5.8)
	低潮帯	カマキリヨコエビ (18.7)	Caprella spp. (23.6)	カマキリヨコエビ科 (16.3)	エゾカサネカンザシガイ (33.9)	チャツボ (30.3)	Ampithoe sp. (15.6)	サンショウガイ属 (27.2)	チャツボ (44.0)
		マルエラワレカラ (15.6)	ムラサキガイ (17.6)	マルエラワレカラ (12.4)	Dodecaceria sp. (9.1)	Gammaropsis sp. (23.8)	シリスコ (12.7)	オオヘビガイ (17.8)	Ampithoe sp. (6.6)
		カマキリヨコエビ科 (13.7)	カマキリヨコエビ (14.6)	イソヨコエビ (10.7)	カマキリヨコエビ科 (8.4)	ニシキウスガイ科 (8.7)	フサゴカイ科 (10.5)	Ampithoe sp. (8.3)	チグサガイ属 (5.5)
	潮下帯	ウミミズムシ (33.7)	エゾカサネカンザシガイ (10.6)	エゾカサネカンザシガイ (27.7)	エゾカサネカンザシガイ (30.2)	チャツボ (42.6)	ニシキウスガイ科 (24.5)	オオヘビガイ (33.1)	チャツボ (58.9)
		フサゴカイ科 (6.8)	シリスコ (9.5)	カマキリヨコエビ科 (27.7)	Lumbrineris sp. (11.1)	Gammaropsis sp. (29.0)	チャツボ (22.1)	Ampithoe sp. (10.7)	チグサガイ属 (10.5)
		シリスコ (6.4)	カマキリヨコエビ科 (8.4)	ホンヨコエビ (6.5)	シリスコ (11.1)	ニシキウスガイ科 (5.6)	チグサガイ属 (11.3)	フリラス科 (10.1)	カマキリヨコエビ (3.7)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	5	9	6	6	3	9	3	6
	中潮帯	41	35	34	39	19	13	23	24
	低潮帯	65	78	68	69	70	60	51	53
	潮下帯	24	43	9	43	65	67	50	64
出現個体数	高潮帯	1,817	1,756	420	922	138	68	15	72
	中潮帯	1,098	738	450	848	96	92	32	104
	低潮帯	1,174	7,199	2,406	1,161	1,249	5,581	854	716
	潮下帯	142	368	36	178	1,010	5,670	706	804
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (94.9)	チリハギガイ (45.1)	イワフジツボ (87.6)	イワフジツボ (91.4)	イワフジツボ (82.6)	コガモガイ (55.9)	コガモガイ (80.0)	イワフジツボ (72.2)
		コガモガイ (4.3)	イワフジツボ (44.8)	コガモガイ (5.7)	コガモガイ (3.8)	コガモガイ (15.9)	ベッコウガサガイ (14.7)	イワフジツボ (13.3)	コガモガイ (11.1)
		アラレタマキビガイ (0.7)	ムラサキインコガイ (5.9)	シリケンウミセミ (2.9)	チリハギガイ (2.4)	クロタマキビガイ (1.4)	イワフジツボ (11.8)	コウダカアオガイ (6.7)	アラレタマキビガイ (8.3)
	中潮帯	エゾカサネカンザシガイ (39.3)	カマキリヨコエビ (20.1)	ムラサキインコガイ (25.3)	エゾカサネカンザシガイ (31.8)	Ampithoe sp. (22.9)	ムラサキガイ (47.8)	ワラジヘラムシ (18.8)	エゾカサネカンザシガイ (15.4)
		エラコ (9.2)	ムラサキガイ (18.2)	ムラサキガイ (15.6)	チリハギガイ (9.9)	ムラサキガイ (14.6)	ヨメガカサガイ (8.7)	シリスコ (9.4)	Polydora sp. (9.6)
		Caprella spp. (7.6)	ベニバイ (14.1)	シリケンウミセミ (8.9)	ムラサキインコガイ (8.7)	カマキリヨコエビ (10.4)	イワフジツボ (6.5)	ヨメガカサガイ (9.4)	シリスコ (7.7)
	低潮帯	Photis sp. (16.4)	Caprella spp. (41.9)	チャツボ (31.3)	チャツボ (27.6)	ニホンソコエビ (14.2)	Caprella spp. (34.0)	ベニバイ (33.6)	ワラジヘラムシ (15.1)
		スナナリヨコエビ (11.8)	マルエラワレカラ (22.6)	ベニバイ (18.2)	ベニバイ (9.1)	Caprella spp. (13.4)	マルエラワレカラ (15.4)	Polycheria sp. (12.2)	チャツボ (11.2)
		ドロクダムシ属 (7.6)	カマキリヨコエビ (4.5)	Ampithoe sp. (8.4)	テンゴヨコエビ科 (7.8)	カマキリヨコエビ (7.9)	カマキリヨコエビ (6.2)	シリスコ (8.5)	ベニバイ (10.3)
	潮下帯	カマキリヨコエビ (27.5)	ベニバイ (12.2)	チグサガイ属 (25.0)	フサゴカイ科 (30.9)	Caprella spp. (27.6)	Caprella spp. (23.0)	ホンヨコエビ (24.8)	ベニバイ (34.5)
		Gammaropsis sp. (19.0)	カマキリヨコエビ (10.9)	コガモガイ (19.4)	チャツボ (15.2)	カマキリヨコエビ (26.5)	カマキリヨコエビ (21.3)	ベニバイ (13.9)	チャツボ (12.7)
		チャツボ (14.8)	チャツボ (10.6)	ヨメガカサガイ (13.9)	Cirratulus sp. (5.6)	ホンヨコエビ (4.2)	ドロクダムシ属 (8.4)	スナナリヨコエビ (11.9)	フサゴカイ科 (5.7)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表II-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	8	11	20	19	9	18	13	19
	中潮帯	31	25	28	27	36	28	29	40
	低潮帯	64	70	42	56	65	44	58	56
	潮下帯	61	44	39	15	40	50	28	32
出現個体数	高潮帯	3,674	5,650	13,946	9,656	2,047	11,154	1,020	6,538
	中潮帯	18,678	3,851	10,159	13,474	2,469	7,723	296	3,846
	低潮帯	647	7,866	508	645	2,152	691	1,442	1,223
	潮下帯	354	461	156	127	265	3,617	204	127
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (52.2)	チリハギガイ (79.6)	チリハギガイ (79.3)	チリハギガイ (56.6)	イワフジツボ (49.0)	チリハギガイ (49.5)	チリハギガイ (44.5)	イワフジツボ (35.0)
		チリハギガイ (24.6)	ムラサキインコガイ (14.7)	ムラサキインコガイ (17.7)	イワフジツボ (20.7)	チリハギガイ (31.5)	イワフジツボ (39.3)	イワフジツボ (38.2)	チリハギガイ (29.4)
	中潮帯	ムラサキインコガイ (14.1)	コガモガイ (2.6)	イワフジツボ (0.7)	ムラサキインコガイ (19.0)	ムラサキインコガイ (9.4)	ムラサキインコガイ (6.8)	ムラサキインコガイ (8.2)	ムラサキインコガイ (29.2)
		チリハギガイ (49.2)	ムラサキインコガイ (83.0)	ムラサキインコガイ (81.2)	ムラサキインコガイ (45.5)	ムラサキインコガイ (64.6)	ムラサキインコガイ (55.9)	ムラサキインコガイ (26.4)	ムラサキインコガイ (42.5)
	低潮帯	ムラサキインコガイ (39.2)	フサゲモクズ (5.5)	チリハギガイ (3.6)	チリハギガイ (41.7)	コガモガイ (12.3)	チリハギガイ (25.3)	組形動物門 (18.9)	シリケンウミセミ (12.1)
		コガモガイ (3.9)	チリハギガイ (4.7)	イノヨコエビ (3.6)	イワフジツボ (3.1)	ムラサキインコガイ (5.1)	フサゲモクズ (4.1)	シリシス科 (6.8)	コガモガイ (11.0)
	潮下帯	チャツボ (22.3)	Caprella spp. (48.8)	ベニハヤシ (21.5)	ムラサキインコガイ (44.0)	スナナリヨコエビ (11.6)	Caprella spp. (18.8)	ワラジヘラムシ (16.1)	チャツボ (20.7)
		Photis sp. (7.1)	マルエラワレカラ (13.0)	ムラサキインコガイ (18.5)	チャツボ (13.5)	シリシス科 (10.4)	タテソコエビ科 (15.8)	Dodecaceria sp. (15.4)	セグロイソメ (9.6)
	種	Caprella spp. (5.7)	ムラサキガイ (7.1)	Photis sp. (8.1)	Lumbrineris sp. (4.2)	カマキリヨコエビ (9.2)	カマキリヨコエビ (14.8)	チャツボ (11.8)	イソウミグモ科 (8.6)
		Gammaropsis sp. (11.9)	Caprella spp. (25.2)	フサゴカイ科 (17.3)	Dodecaceria sp. (63.0)	Polycheria sp. (29.4)	カマキリヨコエビ (33.4)	ホソヨコエビ (46.1)	Polydora sp. (23.6)
	種	ニホンソコエビ (11.9)	カマキリヨコエビ (12.4)	ユキノカサガイ (16.0)	コガモガイ (10.2)	カマキリヨコエビ (23.4)	Caprella spp. (19.0)	フリアシ科 (13.2)	Dodecaceria sp. (12.6)
		Photis sp. (11.6)	フサゴカイ科 (8.5)	イソウミグモ科 (8.3)	ヨメガカサガイ (9.4)	マルエラワレカラ (8.7)	ホソヨコエビ (12.3)	イソウミグモ科 (8.8)	ユキノカサガイ (7.1)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	4	5	5	4	8	6	7
	中潮帯	8	16	18	18	28	20	20	25
	低潮帯	28	40	56	25	21	14	7	14
	潮下帯	34	16	45	12	8	32	6	21
出現個体数	高潮帯	15	215	15	56	82	293	38	1,190
	中潮帯	82	12,805	392	2,558	1,172	6,364	2,714	2,287
	低潮帯	370	728	400	73	76	119	10	21
	潮下帯	75	27	276	34	53	236	7	30
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (86.7)	イワフジツボ (94.9)	イワフジツボ (40.0)	イワフジツボ (85.7)	イワフジツボ (89.0)	イワフジツボ (91.1)	イワフジツボ (47.4)	イワフジツボ (94.8)
		カモガイ (13.3)	コガモガイ (2.3)	カモガイ (20.0)	コガモガイ (3.6)	コガモガイ (6.1)	コガモガイ (2.7)	ベッコウガサガイ (21.1)	コガモガイ (2.6)
	中潮帯	イワフジツボ (54.9)	チリハギガイ (70.0)	ムラサキインコガイ (81.9)	チリハギガイ (56.1)	ムラサキインコガイ (42.2)	チリハギガイ (74.7)	ムラサキインコガイ (75.0)	ムラサキインコガイ (72.5)
		ムラサキインコガイ (24.4)	ムラサキインコガイ (26.3)	チリハギガイ (4.3)	イワフジツボ (25.3)	チリハギガイ (21.0)	ムラサキインコガイ (19.5)	チリハギガイ (12.0)	フサゲモクズ (8.7)
	低潮帯	クロフジツボ (8.5)	イワフジツボ (1.5)	クロフジツボ (4.1)	ムラサキインコガイ (10.7)	フサゲモクズ (7.9)	コガモガイ (1.7)	コガモガイ (3.3)	コガモガイ (5.6)
		カマキリヨコエビ (57.8)	Caprella spp. (21.8)	チャツボ (15.3)	チャツボ (19.2)	Caprella spp. (25.0)	ホソヨコエビ (42.0)	ヨメガカサガイ (30.0)	チャツボ (19.0)
	種	Dodecaceria sp. (14.3)	Polycheria sp. (15.4)	ヒバリガイ (8.5)	コガモガイ (13.7)	シリケンウミセミ (15.8)	ムラサキガイ (11.8)	イワフジツボ (20.0)	Dodecaceria sp. (14.3)
		Caprella spp. (6.5)	ムラサキガイ (15.1)	星口動物門 (8.0)	バテイラ (9.6)	Polycheria sp. (13.2)	ドロクダムシ属 (10.1)	ヒメヒトデ属 (20.0)	カマキリヨコエビ (14.3)
	種	ウミズムシ (10.7)	Polydora sp. (11.1)	ホソヨコエビ (51.8)	コガモガイ (20.6)	カマキリヨコエビ (56.6)	ドロクダムシ属 (27.5)	ニシキウスガイ科 (42.9)	Polydora sp. (16.7)
		カマキリヨコエビ (9.3)	ユキノカサガイ (11.1)	Dodecaceria sp. (5.8)	ユキノカサガイ (17.6)	マルエラワレカラ (17.0)	Polycheria sp. (25.8)	ムラサキインコガイ (14.3)	シリシス科 (10.0)
	種	フサゴカイ科 (8.0)	ホソヨコエビ (11.1)	コシカカガタ (4.0)	バテイラ (17.6)	ユキノカサガイ科 (9.4)	カマキリヨコエビ (13.1)	ヨメガカサガイ (14.3)	Dodecaceria sp. (10.0)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27.

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 マボヤ				
動物 エラコ				
動物 カンザシコカイ科				
動物 ムラサキイシノコカイ				
動物 カイノリ				
動物 タンバノリ				
動物 ツノマタ属				
動物 イワノカワ属				
植物 サビ亜科				
植物 アラメ				
植物 ワカメ				
植物 マツモ				
植物 ヒジキ				

St. 28

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 カンザシコカイ科				
動物 エラコ				
動物 イワフジツボ				
動物 ワカメ				
動物 ショウジョウケノリ				
動物 カヤモノリ				
動物 アオサ属				
藻類 珪藻類				
植物 カイノリ				
植物 エノネシモク				
植物 アラメ				
植物 マツモ				
植物 サビ亜科				
植物 ヒジキ				
植物 イボツノマタ				

St. 29

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 オオヘビガイ				
動物 ムラサキイシノコカイ				
動物 フクロノリ				
動物 フクリンアシ				
動物 アカモク				
動物 インガワラ目				
動物 イワノカワ属				
植物 サビ亜科				

St. 30

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 カンザシコカイ科				
動物 ムラサキイシノコカイ				
動物 イワフジツボ				
動物 インガワラ目				
動物 アカモク				
動物 イワノカワ属				
動物 カイノリ				
動物 コンブ属				
植物 スジメ				
植物 ケウルシグサ				
植物 エノネシモク				
植物 ワカメ				
植物 サビ亜科				
植物 オバクサ				
植物 アマノリ属				

St. 31

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 チシマフジツボ				
動物 カンザシコカイ科				
動物 クロフジツボ				
動物 カモノテ				
動物 ムラサキイシノコカイ				
動物 イワフジツボ				
動物 フクロノリ				
動物 インガワラ目				
動物 アオサ属				
動物 ワカメ				
植物 サンゴモ亜科				
植物 エノネシモク				
植物 ヒジキ				
植物 イワノカワ属				
植物 サビ亜科				
植物 ヒリヒバ				

St. 32

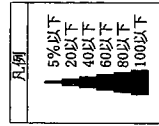
種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 マボヤ				
動物 ムラサキイシノコカイ				
動物 イワフジツボ				
植物 サビ亜科				
植物 イワノカワ属				
藻類 珪藻類				

St. 33

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 ムラサキイシノコカイ				
動物 イワフジツボ				
動物 コンブ属				
植物 サビ亜科				
藻類 珪藻類				

St. 34

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 エラコ				
動物 イワノカワ属				
動物 アラメ				
動物 エノネシモク				
植物 サビ亜科				
植物 イボツノマタ				
動物 インガワラ目				



注：図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成22年5月11日～31日

St. 27

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
ヒシキ								
ピリヒバ								
サビ亜科								
イワノカワ属								
ワカメ								
アラメ								
ツノマタ属								
タンバノリ								
ムラサキイノカイ								
ムラサキイノカイ								
エラコ								
カンザシコカイ科								
マボヤ								

St. 28

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イボツノマタ								
ヒシキ								
サビ亜科								
アラメ								
エンノネジモク								
インガワラ目								
イワノカワ属								
クロフジツボ								
カンザシコカイ科								
チンマフジツボ								
海綿動物門								

St. 29

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
サビ亜科								
インガワラ目								
イワノカワ属								
ヤチキノリ属								
フクリンアミシ								
ムラサキイノカイ								
カンザシコカイ科								
海綿動物門								
ホオヘビカイ								

St. 30

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
バクサ								
サビ亜科								
ワカメ								
エンノネジモク								
コンブ属								
カイノリ								
イワノカワ属								
イワフジツボ								
ムラサキイノカイ								
ムラサキイノカイ								
カンザシコカイ科								
海綿動物門								

St. 31

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イワノカワ属								
ヒシキ								
ピリヒバ								
サビ亜科								
エンノネジモク								
サンゴモ亜科								
ワカメ								
インガワラ目								
イワフジツボ								
ムラサキイノカイ								
ムラサキイノカイ								
カムノテ								
クロフジツボ								
カンザシコカイ科								

St. 32

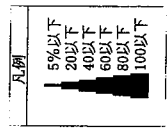
種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
藍藻植物門								
イワノカワ属								
サビ亜科								
インガワラ目								
イソグサ属								
ムラサキイノカイ								
ムラサキイノカイ								
キタムラサキウニ								
マボヤ								

St. 33

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
サビ亜科								
コンブ属								
イワフジツボ								
クロフジツボ								
ムラサキイノカイ								
レイシカイ属								
海綿動物門								
海綿動物門								

St. 34

種名	植物				動物			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
イソグサ目								
インガワラ目								
イボツノマタ								
サビ亜科								
エンノネジモク								
カムノリ								
アラメ								
イワノカワ属								
イワフジツボ								
クボカイ亜科								
エラコ								
海綿動物門								
海綿動物門								



注：図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成22年8月3日～18日

St. 27

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
植物				
ヒシキ				
ビロヒバ				
サンゴモ亜科				
サビ亜科				
イボツノマタ				
エソノネシモク				
カイノリ				
イワフシツボ				
イワノカワ属				
海綿動物門				
カンザシコカイ科				
チシマフシツボ				
キタムラサキウニ				

St. 28

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イボツノマタ				
サビ亜科				
エソノネシモク				
カイノリ				
イワフシツボ				
海綿動物門				
カンザシコカイ科				
チシマフシツボ				
キタムラサキウニ				

St. 29

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
イソガララ目				
イワノカワ属				
フクリンアミシ				
ムラサキイノコガイ				
カンザシコカイ科				
オオヒトガイ				
海綿動物門				

St. 30

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
ボクサ				
エソノネシモク				
カイノリ				
イワフシツボ				
ムラサキイノコガイ				
カンザシコカイ科				
海綿動物門				

St. 31

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イワノカワ属				
フクリンアミシ				
アクリンアミシ				
ビロヒバ				
サビ亜科				
サンゴモ亜科				
エソノネシモク				
イワフシツボ				
ムラサキイノコガイ				
カムメノチ				
クロフシツボ				
海綿動物門				
カンザシコカイ科				

St. 32

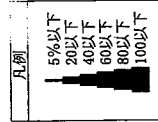
種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イワノカワ属				
サビ亜科				
イソガララ目				
ムラサキイノコガイ				
クロフシツボ				
海綿動物門				

St. 33

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
藻類植物門				
コザネモ				
イワフシツボ				
クロフシツボ				
ムラサキイノコガイ				
海綿動物門				
海鞘綱(群体ホヤ類)				

St. 34

種名	帯			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イソガララ目				
イボツノマタ				
サビ亜科				
エソノネシモク				
アラメ				
オバクサ				
イワノカワ属				
イワフシツボ				
クボガイ亜科				
エラコ				
海綿動物門				



注：図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成22年11月8日～30日

St. 27

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
エラコ				
カンザシコカイ科				
ムラサキインコガイ		■		
植物				
タンバノリ				
イワノカワ属			■	
サビ亜科			■	
サンゴモ亜科			■	
ヒジキ		■		
ビリヒバ				■

St. 28

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
カンザシコカイ科				
イワフジツボ		■		
植物				
珪藻綱				
オバクサ				■
カイノリ				■
エソノネジモク			■	
サビ亜科			■	
ヒジキ		■		
イボツノマタ				■

St. 29

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
オオヘビガイ				
ムラサキインコガイ		■		
植物				
フクリンアミジ				■
イワノカワ属			■	
インガラ目		■		
サビ亜科			■	

St. 30

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
カンザシコカイ科				
ムラサキインコガイ		■		
イワフジツボ				
植物				
珪藻綱				
カイノリ				■
オバクサ				■
エソノネジモク			■	
サビ亜科			■	

St. 31

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
カンザシコカイ科				
クロフジツボ				
カメノテ				
ムラサキインコガイ		■		
イワフジツボ				
植物				
珪藻綱				
エソノネジモク			■	
ヒジキ		■		
サンゴモ亜科			■	
サビ亜科			■	
イワノカワ属				■

St. 32

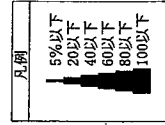
種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
クロフジツボ				
ムラサキインコガイ				
イワフジツボ				
植物				
珪藻綱				
イボツノマタ				■
サビ亜科				■
イワノカワ属			■	

St. 33

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
ムラサキインコガイ				
植物				
珪藻綱				
ヒジキ				
サビ亜科				
藍藻植物門				

St. 34

種名	種別			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物				
エラコ				
イワフジツボ				
植物				
珪藻綱				
イワノカワ属				
オバクサ				
アラメ				
エソノネジモク				
サビ亜科				
イボツノマタ				
イソガラ目				



注：図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成23年2月9日～22日

表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成23年2月9日~21日
調査方法:3層採取

項目	区分		発電所周辺海域																
	測点	水深	湾奥				湾口				湾外								
			St.27	St.29	St.28	St.34													
主な出現種	緑藻植物	ハイミル	0.1	(100.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	375.1	(100.0)	-	-		
	植物	ジュズモ属	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	褐藻植物	アラメ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,403.7	(94.6)	-	-	
		トゲモク	-	-	-	-	-	-	1,946.5	(84.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	
		フクリンアミジ	+	-	-	4.6	(93.9)	-	-	246.4	(10.6)	-	-	-	1.6	(0.1)	-	-	
		ワカメ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	(0.0)	-	-	
		フシスジモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120.8	(4.8)	-	-	
	その他	コモングサ	0.1	-	シオミドロ科	0.3	-	-	コモングサ	55.3	-	-	-	エゾノネジモク	12.9	-	-	-	
	紅藻植物	マクサ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	794.1	(75.2)	-	-	
		ビリヒバ	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	6.2	(0.6)	-	-	
エゾシコロ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.8	(0.7)	-	-		
エツキイワノカワ		345.0	(91.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ヘリトリカニノテ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(4.7)	-		
その他	クロトサカモドキ	10.6	-	アカバギンナンソウ	53.4	-	-	エゴノリ	4.2	-	-	-	タンバノリ	76.5	-	-	-		
黄色藻植物	珪藻綱	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
藍藻植物	藍藻綱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
出現種類数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
	緑藻植物		1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	褐藻植物		2	2	1	4	3	3	0	4	5	4	2	7	4	5	5	8	
	紅藻植物		17	12	17	26	5	13	0	15	8	9	15	19	15	13	19	26	
	黄色植物		0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	藍藻植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		20	15	19	32	8	17	0	20	13	13	17	26	19	19	25	35		
出現湿重量	緑藻植物		0.1	-	-	0.1	-	+	+	-	-	-	-	-	-	2.3	372.8	375.1	
	褐藻植物		+	0.1	+	0.1	0.2	4.7	-	4.9	1947.0	362.7	7.5	2317.2	110.3	1398.0	1031.5	2539.8	
	紅藻植物		11.1	251.6	114.5	377.2	12.2	48.0	-	60.2	4.6	6.7	3.1	14.4	191.8	809.0	55.2	1056.0	
	黄色植物		-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	藍藻植物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合計		11.2	251.7	114.5	377.4	12.4	52.7	-	65.1	1951.6	369.4	10.6	2331.6	302.1	2209.3	1459.5	3970.9	

項目	区分		発電所前面海域															
	測点	水深	St.30				St.31				St.32				St.33			
			5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
主な出現種	緑藻植物	ハイミル	-	-	-	-	170.6	(100.0)	-	-	10.4	(100.0)	-	-	914.5	(100.0)	-	-
	植物	ジュズモ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	褐藻植物	アラメ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		トゲモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		フクリンアミジ	-	-	-	-	15.4	(36.7)	-	-	1.4	(0.6)	-	-	-	-	-	-
		ワカメ	-	-	-	-	-	-	-	-	221.2	(97.3)	-	-	-	-	-	-
		フシスジモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	コモングサ	1.2	-	-	-	アカモク	24.9	-	-	アミジグサ	4.8	-	-	アミジグサ	+	-	-
	紅藻植物	マクサ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-
		ビリヒバ	-	-	-	-	+	-	-	-	716.0	(42.2)	-	-	0.1	(0.4)	-	-
エゾシコロ		-	-	-	-	0.1	(0.1)	-	-	680.8	(40.2)	-	-	-	-	-	-	
エツキイワノカワ		0.2	(1.1)	-	-	49.5	(66.4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘリトリカニノテ		-	-	-	-	-	-	-	-	131.6	(7.8)	-	-	-	-	-	-	
その他	ツノマタ属	8.4	-	-	-	カエルデグサ	6.7	-	-	トサカモドキ属	103.6	-	-	イソキリ	20.3	-	-	
黄色藻植物	珪藻綱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
藍藻植物	藍藻綱	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	
出現種類数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	緑藻植物		0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	1	0	1	1
	褐藻植物		2	0	1	2	3	1	1	3	2	2	2	3	1	1	0	1
	紅藻植物		13	8	13	24	21	11	12	24	14	15	13	23	13	16	17	28
	黄色植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	藍藻植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
合計		15	8	14	26	25	13	13	28	16	17	17	28	15	17	18	30	
出現湿重量	緑藻植物		-	-	-	-	167.9	2.7	-	170.6	-	-	10.4	10.4	19.3	-	895.2	914.5
	褐藻植物		1.2	-	+	1.2	41.9	0.1	+	42.0	226.0	+	1.4	227.4	+	+	-	+
	紅藻植物		16.8	0.1	1.4	18.3	21.2	0.4	52.9	74.5	1694.0	1.0	0.2	1695.2	15.6	7.1	0.7	23.4
	黄色植物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	藍藻植物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	-	-	-	-
	合計		18.0	0.1	1.4	19.5	231.0	3.2	52.9	287.1	1920.0	1.0	12.0	1933.0	34.9	7.1	895.9	937.9

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種(門別)とした。

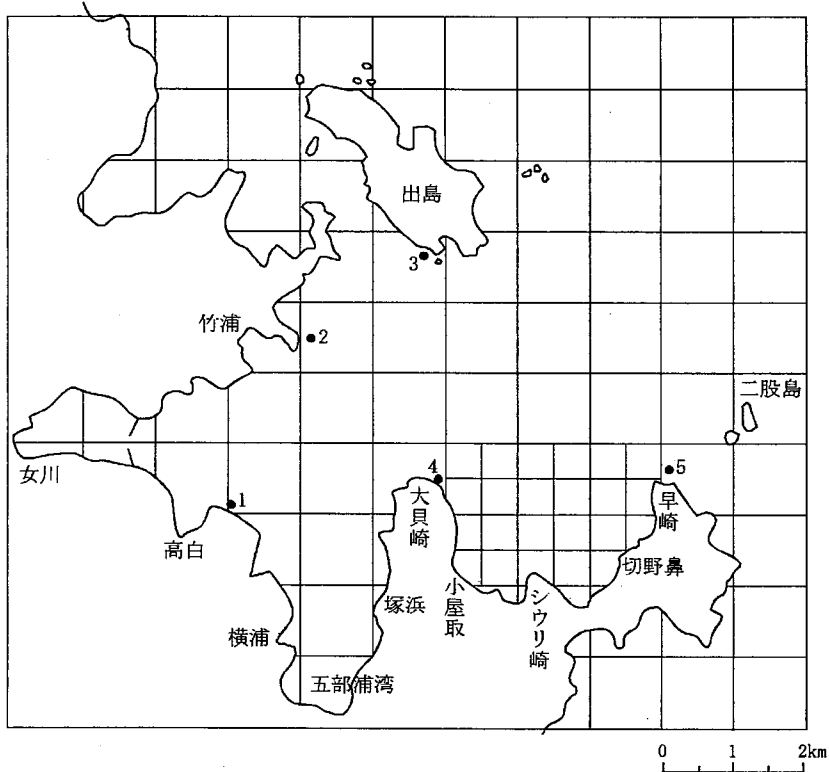
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。

3 ()は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。

測定者:東北電力株式会社



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ-8 漁業漁獲調査位置(St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成22年5月24~31日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	200				
マアナゴ	+				
ウミタナゴ	+				6
オキタナゴ	+				
スズキ	+	実	実	実	10
アサヒアナハゼ	+				
アナハゼ属	+				
マフグ	+	施	施	施	+
ゴマフグ	+				2
ショウサイフグ	+				2
コノシロ		せ	せ	せ	+
メバル					20
ウマズラハギ					4
コモンフグ		ず	ず	ず	+
ダンゴイカ科	+				
ジンドウイカ	3				
出現種類数	12				9
漁獲物総重量(kg)	203				44

調査年月日:平成22年8月12~20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					+
マイワシ	+	+			
ウルメイワシ		+			
カタクチイワシ	100	300			
アオヤガラ		+	実	実	
アカヤガラ					+
エゾイソアイナメ					+
イトヒキアジ		+			
ホソトビウオ	+				
カンパチ	+				
ブリ	3	2	施	施	10
マアジ	2	+			+
ウミタナゴ	+				+
ゴマサバ	5				
マサバ	5	3			
オキタナゴ	+	2			3
ムツ		+	せ	せ	
ギンポ	+				
イボダイ		+			
ヒラメ		+			
アサヒアナハゼ	+	+			
メバル					10
ゴマフグ	+		ず	ず	5
コモンフグ		+			+
ジンドウイカ	+	+			
スルメイカ	+				
出現種類数	15	15			10
漁獲物総重量(kg)	115	307			28

調査年月日:平成22年12月1日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾイソアイナメ					+
ブリ	実	実	実	実	+
マアジ					2
ウミタナゴ					+
オキタナゴ	施	施	施	施	+
ムツ					+
マダイ					+
メバル	せ	せ	せ	せ	3
クサウオ					10
ショウサイフグ					+
出現種類数	ず	ず	ず	ず	10
漁獲物総重量(kg)					15

注 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成22年5月20~21日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
アイナメ	4			3	3
マガレイ	5			1	
クロソイ		1			
メバル		1			
オキタナゴ				1	
フサギンボ				2	
キタムラサキウニ		1		2	8
出現種類数	2	3	0	5	2
出現個体数/4反	9	3	-	9	11

調査年月日:平成22年8月18~19日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾバイ科		1			
メバル		2			
ケムシカジカ				1	
サメハダヘイケガニ			1		
クモガニ科					1
出現種類数	0	2	1	1	1
出現個体数/4反	-	3	1	1	1

調査年月日:平成22年11月24~25日

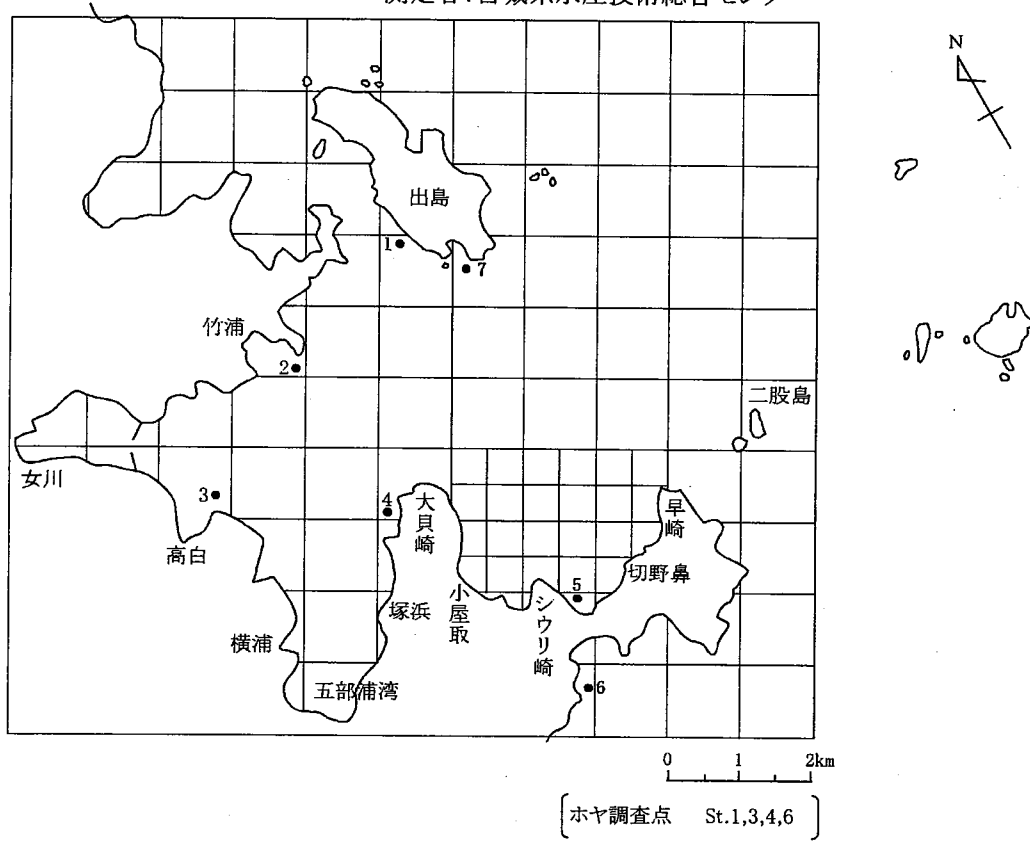
項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	1				4
メバル		1			
シロザケ				1	
エゾイソアイナメ				2	2
アイナメ				9	
ウマヅラハギ				1	
ブリ					2
ウミタナゴ					1
イシダイ					24
アイナメ					10
メイトガレイ					1
クロウシノシタ					1
エゾバイ科	1				
ヒメエゾボラ					1
ヒレガイ					1
ニッポンヒトデ					1
ツガルウニ					1
キタムラサキウニ					1
マボヤ					2
サメハダヘイケガニ	6				
出現種類数	3	1	0	4	14
出現個体数/4反	8	1	-	13	52

調査年月日:平成23年2月17~18日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ニシン	1				
ナガツカ	1				
スケトウダラ		1			
ウミタナゴ		19		1	15
キツネメバル		1			1
マガレイ			2		
エゾイソアイナメ				1	
マイワシ					2
アイナメ					9
キタムラサキウニ		1			4
クモガニ科				1	
マナマコ				1	
エゾヒトデ					2
ニッポンヒトデ					1
出現種類数	2	4	1	4	7
出現個体数/4反	2	22	2	4	34

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:宮城県水産技術総合センター



図Ⅱ-9 養殖生物調査位置(St. 1~7)

表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

調査年月日:平成22年5月25日～6月1日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	体重 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	81.2	65.6	195.5	37.2	63.7	10.3	83.9	
3	3	20	98.3	70.0	257.0	39.9	68.0	11.7	82.8	
4	3	20	92.0	64.7	209.4	37.7	71.6	13.2	81.0	
6	3	20	99.1	70.4	280.1	43.5	70.8	11.4	84.2	

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日:平成 年 月 日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)
			津波被災による測定データの消失							

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日:平成 年 月 日

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長
			津波被災による測定データの消失			